

第3日 5月12日(土)

特別講演 **ST**

(第1会場：仙台国際センター・会議棟 2F 大ホール, 9:20~10:00)

新しい胎児行動学の夜明けを迎えて

The Dawn of a New Era in Fetal Behavioral Science

座長：東京大学

演者：香川大学

藤井 知人

秦 利之

プログラム
12日(土)

招請講演

(第1会場：仙台国際センター・会議棟 2F 大ホール, 10:00~10:30)

女性が健やかに輝き続ける社会へ

座長：慶應義塾大学名誉教授／内閣官房参与

吉村 泰典

演者：総務大臣・女性活躍担当大臣・内閣府特命担当大臣(男女共同参画・マイナンバー制度)

野田 聖子

シンポジウム2 (生殖・内分泌, 周産期, 女性ヘルスケア) **P ST**

(第1会場：仙台国際センター・会議棟 2F 大ホール, 13:15~16:15)

生殖・周産期分野の前方視的研究から得られた最新の知見と先制医療への展望

座長：神戸大学

山田 秀人

昭和大学

関 沢 明彦

1) 細菌性陰症、菌周病を標的とした多角的な早産予防対策の成果

演者：熊本大学

大場 隆

2) 妊婦・新生児スクリーニング前向き研究に基づく母子感染の先制医療

演者：神戸大学

谷村 憲司

3) 胎児の発達に影響を与える環境要因と病態の解明—周産期メンタルヘルスに着目して—

演者：東北大学

西郡 秀和

4) 妊娠期の環境が周産期予後・次世代に与える影響に関する研究

演者：九州大学

諸隈 誠一

教育講演 4

(第1会場：仙台国際センター・会議棟 2F 大ホール, 16:20~16:50)

卵巣癌の予防, 早期発見は可能なのか?—血糖ペプチドを用いた既成概念を打破する卵巣癌早期診断法の開発—

座長：琉球大学
 演者：東海大学

青木 陽一
 三上 幹男

教育講演 5

(第2会場：仙台国際センター・会議棟 2F 橘, 16:20~16:50)

子宮内膜症—私たちの研究から観える新たな展望—

座長：鳥取大学
 演者：大分大学

原田 省
 檜原 久司

教育講演 6

(第3会場：仙台国際センター・会議棟 2F 萩, 16:20~16:50)

ヒト胎盤栄養膜幹細胞の樹立と臨床への応用

座長：近畿大学
 演者：東北大学大学院医学系研究科情報遺伝学分野

松村 謙臣
 有馬 隆博

生涯研修プログラム 8

(第2会場：仙台国際センター・会議棟 2F 橘, 8:00~9:15)

子宮頸がん

座長：藤田保健衛生大学
 佐賀大学

藤井 多久磨
 横山 正俊

1) 子宮頸がん撲滅—細胞診・HPV 併用検診を中心に—

演者：鳥根県立中央病院

岩成 治

2) コルポスコピー 病理組織学的構築を理解のうえでコルポスコピーを学ぶ

演者：山梨大学

端 晶彦

3) いま, HPV ワクチンを再考する

演者：昭和大学

松本 光司

生涯研修プログラム 9

(第3会場：仙台国際センター・会議棟 2F 萩, 8:00~9:15)

超音波検査による胎児評価

	座長：福島県立医科大学 東北大学	藤 森 敬 也 木 村 芳 孝
1) 超音波による胎児遺伝学的評価	演者：昭和大学横浜市北部病院	市 塚 清 健
2) 胎児の形態学的評価	演者：国立成育医療研究センター	和 田 誠 司
3) 機能学的評価	演者：徳島大学	加 地 剛

生涯研修プログラム 10

(第4会場：仙台国際センター・会議棟 2F 桜1, 8:00~9:15)

子宮腺筋症・子宮内膜症 1

	座長：高知大学 関西医科大学	前 田 長 正 岡 田 英 孝
1) 子宮内膜症の新たな課題 周産期異常との関連	演者：東京大学	平 池 修
2) 子宮内膜症の新たな課題 循環器異常	演者：徳島大学	安 井 敏 之
3) 思春期の月経困難症	演者：東京大学	能 瀬 さやか

生涯研修プログラム 11

(第2会場：仙台国際センター・会議棟 2F 橘, 10:35~11:50)

婦人科がんの新たな治療

	座長：東京慈恵会医科大学 福岡大学	岡 本 愛 光 宮 本 新 吾
1) 婦人科がんの新たな治療薬	演者：京都大学	濱 西 潤 三
2) 婦人科がんにおける放射線治療の役割	演者：沖縄県立中部病院放射線治療センター	戸 板 孝 文
3) 婦人科がんにおける終末期医療—現状と課題—	演者：弘前大学	二 神 真 行

生涯研修プログラム 12

(第3会場：仙台国際センター・会議棟 2F 萩, 10:35~11:50)

母体死亡をなくすために

- | | | |
|-----------------------------|-----------------------------|---------------|
| | 座長：大阪大学
浜松医科大学 | 木村 正
金山 尚裕 |
| 1) 羊水塞栓症：その病態と新しい治療戦略 | 演者：浜松医科大学 | 金山 尚裕 |
| 2) 産科危機的出血への対応 | 演者：日本大学医学部救急医学系救急集中治療医学分野 | 櫻井 淳 |
| 3) 死戦期帝王切開の現況と他科連携下でのプロトコール | 演者：泉州広域母子医療センターりんくう総合医療センター | 前中 隆秀 |

生涯研修プログラム 13

(第4会場：仙台国際センター・会議棟 2F 桜1, 10:35~11:50)

生涯にわたるホルモン治療

- | | | |
|-------------------------------|-----------------------|---------------|
| | 座長：愛知医科大学
金沢大学 | 若槻 明彦
藤原 浩 |
| 1) OC, LEP 普及のために～性教育の役割も含めて～ | 演者：あおもり女性ヘルスケア研究所 | 連尾 豊 |
| 2) 緊急避妊薬の適正使用 | 演者：日本家族計画協会家族計画研究センター | 北村 邦夫 |
| 3) 実践 HRT | 演者：飯田橋レディースクリニック | 岡野 浩哉 |

生涯研修プログラム 14

(第2会場：仙台国際センター・会議棟 2F 橘, 17:00~18:20)

子宮腺筋症・子宮内膜症 2

- | | | |
|-------------------------|---------------------|---------------|
| | 座長：奈良県立医科大学
東京大学 | 小林 浩
大須賀 稜 |
| 1) 子宮腺筋症の発病における EMT の役割 | 演者：京都府立医科大学 | カーン カレク |
| 2) 子宮腺筋症 治療の現況と課題 | 演者：東京大学 | 廣田 泰 |
| 3) 卵巣チョコレート嚢胞の癌化 | 演者：鳥取大学 | 谷口 文紀 |

生涯研修プログラム 15

(第3会場：仙台国際センター・会議棟 2F 萩, 17:00~18:20)

遺伝カウンセリング

- | | | |
|---|---|---------------|
| | 座長：徳島大学
名古屋市立大学 | 苛原 稔
杉浦 真弓 |
| 1) ゲノム医療における遺伝カウンセリング | 演者：東北大学東北メディカル・メガバンク機構遺伝子診療支援・
遺伝カウンセリング分野 | 川目 裕 |
| 2) 出生前診断の遺伝カウンセリング | 演者：長崎大学 | 三浦 清徳 |
| 3) 性分化疾患 (disorders of sex development : DSD) | 演者：東北大学 | 志賀 尚美 |

生涯研修プログラム 16

(第4会場：仙台国際センター・会議棟 2F 桜1, 17:00~18:20)

胎児治療

- | | | |
|---------------------------|--------------------------|---------------|
| | 座長：順天堂大学
国立成育医療研究センター | 竹田 省
左合 治彦 |
| 1) Fetal Surgery | 演者：国立成育医療研究センター | 左合 治彦 |
| 2) これからの胎児治療：幹細胞移植, 遺伝子治療 | 演者：大阪大学 | 遠藤 誠之 |
| 3) 胎児不整脈の経胎盤的治療 | 演者：三重大学病院臨床研究開発センター | 三好 剛一 |

会長特別企画 2

(第6会場：仙台国際センター・会議棟 3F 白樺1, 10:35~11:50)

登録事業が臨床研究に与えるインパクト

- | | | |
|-------------------------------|-----------------------------|---------------|
| | 座長：東北大学病院臨床研究推進センター
山形大学 | 高橋 史朗
永瀬 智 |
| 1) 婦人科腫瘍登録とその可能性 | 演者：慶應義塾大学 | 山上 亘 |
| 2) 日本産科婦人科学会周産期登録データベースの活用 | 演者：大分県立病院 | 佐藤 昌司 |
| 3) 世界の注目する単一胚移植を行う日本の ART データ | 演者：順天堂大学 | 黒田 恵司 |

会長特別企画 3

(第9会場：仙台国際センター・会議棟 1F 小会議室1, 16:20~18:20)

胎児心電図開発のあゆみ

- | | | |
|-------------------------|---------------------|---------------|
| | 座長：東北大学
宮崎大学 | 木村 芳孝
鮫島 浩 |
| 1) 基調講演：胎児心電図開発の現状と今後 | 演者：東北大学 | 木村 芳孝 |
| 2) 大学での機械開発に何を期待するか | 演者：慶應義塾大学 | 田中 守 |
| 3) 企業から見た大学の機械開発 | 演者：アトムメディカル株式会社 | 須藤 一彦 |
| 4) 治験を通して分かったこと | 演者：東北大学 | 大塩 清佳 |
| 5) 大学での機械開発に何が求められているか？ | 演者：東北大学病院臨床研究推進センター | 鈴木 由佳 |

12月
12日
出
プ
ロ
グ
ラ
ム

医学生フォーラム

(第16会場：仮設テント テント会場, 12:00~16:10)

1. 産婦人科医の地域偏在を解消するには～地元の産婦人科医療を見つめる～
2. 家族性腫瘍への対応～もしあなたが家族性腫瘍の家系だったら？～

(第1会場：仙台国際センター・会議棟 2F 大ホール, 17:00~18:10)

決勝発表

海外招請講演 12

(第4会場：仙台国際センター・会議棟 2F 桜1, 16:20~16:50)

Evidence and Eminence in Secondary Prevention of Preterm Birth—An Overview Comparing Vaginal Progesterone, Cerclage and Cervical Pessary in Singleton and Twin Pregnancies—

Chair : Miyagi Children's Hospital / Tohoku University

Jun Murotsuki

Speaker : Philipps University/Clara Angela Foundation, Germany

Birgit Arabin

海外招請講演 13

(第5会場：仙台国際センター・会議棟 2F 桜2, 16:20~16:50)

Ultrasound Grading of Cesarean Scar Pregnancies and Its Implication for the Strategy of Management :
Experience at a Single Medical Center

Chair : Tokyo Medical and Dental University Naoyuki Miyasaka
Speaker : National Taiwan University Hospital, Taiwan
Chien-Nan Lee

海外招請講演 14

(第6会場：仙台国際センター・会議棟 3F 白樺1, 16:20~16:50)

Prevention of Preterm Birth : Progesterone vs Cerclage

Chair : Jichi Medical University Shigeki Matsubara
Speaker : Hallym University, Korea Keun-Young Lee

AOFOG Program

(第12会場：仙台国際センター・展示棟 会議室1, 16:20~18:20)

Opening Remarks

Speaker : The University of Tokyo/JSOG Chairperson
Tomoyuki Fujii
Gleneagles Hospital Kuala Lumpur, Malaysia/AOFOG
President Ravi Chandran

Cervical Cancer Screening in Asian Countries

Chair : Yokohama City University/JSOG Etsuko Miyagi
Hirosaki University/JSOG Yoshihito Yokoyama

1) Current Status and Issues of Cervical Cancer Screening in Japan

Speaker : Tohoku University/JSOG Kiyoshi Ito

2) Paradigm Change in Cervical Cancer Screening with HPV Testing

Speaker : University of Ulsan, Asan Medical Center, Korea/
AOFOG Young-Tak Kim

3) Paradigm Change in Cervical Cancer Screening with HPV Testing

Speaker : University Malaya Medical Centre, Malaysia/AOFOG
Yin-Ling Woo

4) AOFOG Initiatives for Cervical Cancer Control in Low Resource Countries

Speaker : The Royal Thai College of Obstetricians and
Gynaecologists, Thailand/AOFOG Pisake Lumbiganon

5) Cervical Cancer in Cambodia and Its Challenges

Speaker : Cambodian Society of Gynecology and Obstetrics,
Cambodia/AOFOG

Koum Kanal

総合討論

Closing Remarks

Speaker : The Jikei University School of Medicine/JSOG/AOFOG
President-elect

Kazunori Ochiai

International Workshop for Junior Fellows (IWJF)

(第5会場：仙台国際センター・会議棟 2F 桜2, 10:00~11:50)

1. Cross-country Differences in Routine Prenatal Examinations

Chair : JSOG

Toshiyuki Takeshita

ACOG

Christopher M. Zahn

1) Cross Country Differences in Routine Prenatal Examinations : The US and Japan

Speaker : ACOG

Supraja Rajagopalan

2) Routine Prenatal Examinations in Taiwan

Speaker : TAOG

Cléo Tsai

3) The Current Status of the Guidelines of Non-invasive Prenatal Testing (NIPT) in Japan, South Korea and Taiwan

Speaker : KSOG

Joseph J. Noh

4) Cross-country Differences in Routine Prenatal Examinations

Speaker : JSOG

Sayaka Kawashita

JSOG

Haruhisa Konishi

JSOG

Mamoru Shigeta

2. Work-life Balance for OB/GYN Doctors : Pregnancy and Parenthood with Careers

Chair : JSOG

Akihiko Sekizawa

TAOG

Ming-Chao Huang

1) Work-life Balance for OB/GYN Doctors : Managing Pregnancy and Parenthood with Careers

Speaker : ACOG

Alison Dixon

2) The Challenges of Work-life Balance for Female Physicians in OB-GYN versus Other Specialities : Managing Pregnancy and Parenthood with Careers

Speaker : TAOG

Shu-Han You

3) Reality of Young Korean Doctors' in Marriage, Childbirth, and Child-rearing : A Comprehensive Interview Survey

Speaker : KSOG

Se Ik Kim

4) Actual Condition of Work-life Balance of OB&GY Doctors in Japan

Speaker : JSOG

Ranka Kanda

JSOG

Naoyuki Iwahashi

JSOG

Masumi Ishibashi

医療倫理講習会 P (ビデオ上映・事前登録制)

(第17会場：東北大学百周年記念会館 2F 川内萩ホール, 13:30~14:30)
臨床研究に関する法令において研究者と組織が対応すべきこと

医療安全講習会 P (ビデオ上映・事前登録制)

(第17会場：東北大学百周年記念会館 2F 川内萩ホール, 14:50~15:50)
医療安全 (事例紹介)

プロ
12
日
出
グ
ラ
ム

ランチオンセミナー 19

(第1会場：仙台国際センター・会議棟 2F 大ホール, 12:00~13:00)
プラチナ感受性再発卵巣癌の新たな治療戦略—PARP 阻害剤リムバーザを中心に

共催：アストラゼネカ株式会社

座長：慶應義塾大学

青木大輔

演者：三重大学

田畑務

ランチオンセミナー 20

(第2会場：仙台国際センター・会議棟 2F 橘, 12:00~13:00)
卵巣癌治療における VEGF 阻害薬の新たなエビデンス～国内臨床試験を中心に～

共催：中外製薬株式会社

座長：がん研究会有明病院

竹島信宏

演者：東邦大学医療センター大橋病院

小宮山慎一

ランチオンセミナー 21

(第3会場：仙台国際センター・会議棟 2F 萩, 12:00~13:00)
産婦人科領域における漢方治療の基礎

共催：株式会社ツムラ

座長：九州大学

加藤聖子

演者：愛媛大学

杉山隆

ランチオンセミナー 22

（第4会場：仙台国際センター・会議棟 2F 桜1, 12:00～13:00）
前置癒着胎盤に対する産褥子宮全摘術—実践している準備と手技の工夫—

共催：ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社

座長：埼玉医科大学

亀井良政

演者：大阪大学

松崎慎哉

ランチオンセミナー 23

（第5会場：仙台国際センター・会議棟 2F 桜2, 12:00～13:00）
増える！腸の現代病～炎症性腸疾患（IBD）合併妊娠の管理の実際～

共催：キッセイ薬品工業株式会社

座長：富山大学

齋藤滋

演者：横浜市立大学附属市民総合医療センター炎症性腸疾患セン

ター

国崎玲子

ランチオンセミナー 24

（第6会場：仙台国際センター・会議棟 3F 白樺1, 12:00～13:00）
骨系統疾患の胎児そして家族のために産科医ができること

共催：アレクシオンファーマ合同会社

座長：宮城県立こども病院

室月淳

演者：兵庫医科大学

澤井英明

ランチオンセミナー 25

（第9, 10会場：仙台国際センター・会議棟 1F 小会議室1, 2, 12:00～13:00）
子宮頸がんにおけるリスク階層化の可能性～BD Onclarity HPV キットの有用性と有効性～

共催：日本ベクトン・ディッキンソン株式会社

座長：鹿児島大学

小林裕明

演者：University of Virginia, USA

Mark H. Stoler

ランチオンセミナー 26

(第11会場：仙台国際センター・会議棟 1F 研修室 AB, 12:00～13:00)
婦人科腫瘍における腹水濾過濃縮再静注法 (CART) の UP TO DATE

共催：旭化成メディカル株式会社

座長：岩手医科大学

杉山 徹

がん性腹水管理のベストプラクティスを考える

演者：名古屋大学

梶山 広明

婦人科がん手術の最前線～手技の実践と CART の活用～

演者：がん研有明病院

加藤 一喜

ランチオンセミナー 27

(第12会場：仙台国際センター・展示棟 会議室 1, 12:00～13:00)
新技術が拓く、産婦人科エコー検査の新たな地平

共催：キヤノンメディカルシステムズ株式会社

座長：香川大学

秦 利之

胎盤超音波検査における高精細カラードブラ “SMI” の有用性

演者：聖マリアンナ医科大学

長谷川 潤一

胎児超音波診断における最新技術の応用

演者：久留米大学

吉里 俊幸

ランチオンセミナー 28

(第13会場：仙台国際センター・展示棟 会議室 2, 12:00～13:00)
目立たない傷あとにするためのベストプラクティス～ケロイド体質の最新理論から閉創手技・術後ケアまで～

共催：ニチバン株式会社

座長：東京女子医科大学八千代医療センター

正岡 直樹

演者：日本医科大学形成外科

小川 令

ランチオンセミナー 29

(第14会場：仙台国際センター・展示棟 会議室 3, 12:00～13:00)
これからの流産・中絶手術：愛護的な外科的処置とは何か～安全性と内膜の厚みの観点から～

共催：ウィメンズヘルス・ジャパン株式会社

座長：埼玉医科大学総合医療センター

高井 泰

D&Cによる子宮内膜菲薄化および胎盤鉗子の安全性について

演者：札幌エンドメトリウムリサーチ

東口 篤司

子宮内膜保護を考慮した流産手術～手動真空吸引法 (MVA) の有益性について～

演者：国際医療福祉大学

柿沼 敏行

ランチョンセミナー 30

(第 15 会場：仙台国際センター・展示棟 会議室 4, 12:00~13:00)

TC 療法の副作用対策を考える

共催：小野薬品工業株式会社

座長：東海大学

三上 幹 男

演者：九州大学

矢 幡 秀 昭

ランチョンセミナー 31

(特設会場：仙台国際センター・展示棟 展示室内, 12:00~13:00)

Are Environmental Toxics Affecting Reproductive Health Globally—What is the Evidence?

共催：キヤノンメディカルシステムズ株式会社

座長：東北大学

菅 原 準 一

演者：University of California, USA

Linda Giudice

ランチョンセミナー 32

(第 17 会場：東北大学百周年記念会館 2F 川内萩ホール, 12:00~13:00)

便秘治療の up date~慢性便秘症診療ガイドラインを踏まえて~

共催：EA ファーマ株式会社/持田製薬株式会社

座長：東京医科歯科大学

寺 内 公 一

演者：鳥居内科クリニック

鳥 居 明

ランチョンセミナー 33

(第 18 会場：東北大学百周年記念会館 2F 川内萩ホール 会議室 1, 2, 3, 12:00~13:00)

産婦人科領域におけるプロテイン S 比活性測定の有用性

共催：株式会社シノテスト

座長：浜松医療センター名誉院長

小 林 隆 夫

プロテイン S 比活性測定による静脈血栓塞栓症診断の感度 (sensitivity), 特異度 (specificity)

演者：九州大学名誉教授

濱 崎 直 孝

日本人に多い先天性プロテイン S 欠乏症の診断と症例から見た産科管理の留意点

演者：愛育病院

安 達 知 子

イブニングセミナー 4

(第5会場：仙台国際センター・会議棟 2F 桜2, 17:00～18:20)

女性アスリートのヘルスケアに関する管理指針について
～女性アスリートのパフォーマンスと女性ホルモン製剤～

共催：バイエル薬品株式会社

座長：東京共済病院
愛知医科大学

久保田 俊 郎
若 槻 明 彦

アスリートにおける LEP 製剤の使い方

演者：東京大学

能 瀬 さやか

アスリートにおける IUS の可能性

演者：聖路加国際病院

百 枝 幹 雄

イブニングセミナー 5

(第6会場：仙台国際センター・会議棟 3F 白樺1, 17:00～18:00)

婦人科手術の最前線 高難度症例に対するコツとビットフォールの全て～リンパ節郭清から腸管再建まで～

共催：ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社

座長：東京医科大学
演者：東京医科大学

西 洋 孝
西 洋 孝

がん研有明病院

加 藤 一 喜

イブニングセミナー 6

(第14会場：仙台国際センター・展示棟 会議室3, 17:00～18:00)

Cancer-Associated Venous Thromboembolism～最新データからみる今後の展望～

共催：第一三共株式会社

座長：東北大学

新 倉 仁

演者：埼玉医科大学国際医療センター

長谷川 幸 清

International Session Workshop

第3日 5月12日(土) 第6会場

仙台国際センター・会議棟 3F : 白櫃 1

8 : 00~9 : 12

Group 1 Oncology 1 Cervical cancer/CIN

Chair : ACOG, USA Christopher M. Zahn
Dokkyo Medical University Ichio Fukasawa

- IS-WS-1- 1. Comparison of MRI, PET-CT, and frozen biopsy in the evaluation of lymph node status before fertility-sparing radical trachelectomy in early stage cervical cancer
Geon-Woo Lee (University of Ulsan College of Medicine, Asan Medical Center, Korea) et al.
- IS-WS-1- 2. The study about anti-cancer mechanism of tetraarsenic oxide in cervical cancer using cell line and PDX model
Jeong-Won Lee (Samsung Medical Center, Sungkyunkwan University School of Medicine, Korea) et al.
- IS-WS-1- 3. Increased myeloid derived suppressor cells during pregnancy promotes cervical cancer progression
Katsumi Kozasa (Osaka University) et al.
- IS-WS-1- 4. MicroRNAs in the cervical mucus are promising biomarkers for cervical cancer and cervical neoplasia
Satoshi Kawai (Fujita Health University) et al.
- IS-WS-1- 5. Reduced serum miR-100 as a potential biomarker for cervical cancer
Zenta Yamanaka (Tokyo Medical University) et al.
- IS-WS-1- 6. HPV E1 is dispensable for low and high-risk HPV maintenance and latent replication in keratinocytes but is necessary for genome amplification
Isao Murakami (Keio University) et al.
- IS-WS-1- 7. Intra-patient variation of human papillomavirus genomes revealed by deep sequencing
Yusuke Hirose (Showa University Hospital) et al.
- IS-WS-1- 8. Involvement of transcription factor HOXD9 in the malignant phenotype of cervical cancer through direct binding to HPV P97 promoter
Naohiko Saiki (Keio University) et al.

プ
ロ
グ
ラ
ム
12
日
(土)

第3日 5月12日(土) 第11会場

仙台国際センター・会議棟 1F：研修室 AB

8:00~9:12

Group 2 Oncology 2 Endometrial cancer/Others

Chair : Tokyo Medical University Hiroataka Nishi
Kagoshima University Hiroaki Kobayashi

- IS-WS-2- 1. Antitumor effect of XCT790, an estrogen-related receptor α inverse agonist, on uterine endometrial cancer cells and a xenograft mouse model
Tetsuya Kokabu (Kyoto Prefectural University of Medicine) et al.
- IS-WS-2- 2. A novel epigenetic therapy with inhibition of histone methyltransferase, SETD8, for endometrial cancer
Shinya Oki (The University of Tokyo) et al.
- IS-WS-2- 3. Long-term outcomes of medroxyprogesterone acetate plus metformin as fertility-sparing treatment for atypical endometrial hyperplasia and endometrial cancer
Akira Mitsuhashi (Chiba University) et al.
- IS-WS-2- 4. Screening of Endometrial Cancer Using Cervical Swab
Ling Lim (MacKay Memorial Hospital, Taiwan) et al.
- IS-WS-2- 5. Genomic analysis of cell-free DNA in plasma using NIPT platform by massively parallel sequencing for a prognostic factor : gynecological tumor associated copy number variants ; a prospective study
Makoto Nakabayashi (Showa University) et al.
- IS-WS-2- 6. The malicious role of immune-reaction in Uterine Serous carcinoma
Yuka Mise (Kyoto University) et al.
- IS-WS-2- 7. Surgical technique and outcomes of uterus retrieval from brain-dead multi-organ donors : a preclinical research of human living uterine transplantation
Gaowen Chen (Zhujiang Hospital, Southern Medical University, China) et al.
- IS-WS-2- 8. Analysis of paternal contribution of genetic partial hydatidiform mole using subtraction B allele frequency plotting of SNP array
Hirokazu Usui (Chiba University) et al.

第3日 5月12日(土) 第12会場

仙台国際センター・展示棟：会議室1

8:20~9:14

Group 3 Oncology 3 Ovarian cancer 1

Chair : KSOG, Korea Duk-Soo Bae
Kyorin University Yoichi Kobayashi

- IS-WS-3- 1. Genomic landscape of ovarian clear cell carcinoma via next generation sequencing
Se Ik Kim (Seoul National University College of Medicine, Korea) et al.
- IS-WS-3- 2. Gene Methylation Panel of CDH1, DLEC1 and SFRP5 as Prognostic Marker in
Advanced Epithelial Ovarian Cancer
Ying-Cheng Chiang (National Taiwan University Hospital, Taiwan) et al.
- IS-WS-3- 3. *GSTPI* rs1695 is a predictive indicator of both hematological toxicity and
prognosis of ovarian cancer treated with paclitaxel plus carboplatin
Tomoko Yoshihama (Keio University) et al.
- IS-WS-3- 4. Inactivation of ZNF671 by DNA methylation is closely associated with early
recurrence of serous ovarian cancer
Shoko Mase (Nagoya City University) et al.
- IS-WS-3- 5. MiR-522 modulates paclitaxel resistance in ovarian cancer cells
Mayuko Miyamoto (Osaka University) et al.
- IS-WS-3- 6. Elevated level of serum miR-1290 is correlated with high grade serous epithelial
ovarian cancer and can be a potential biomarker
Masaki Kobayashi (Osaka University) et al.

プ
ロ
12
グ
日
ラ
(土)
ム

第3日 5月12日(土) 第13会場

仙台国際センター・展示棟：会議室2

8:20~9:14

Group 4 Oncology 4 Others

Chair : KSOG, Korea Hee-Sug Ryu
Kanazawa Medical University Toshiyuki Sasagawa

- IS-WS-4- 1. Cyberknife Therapy for Locally Recurrent Gynecologic Cancers After External-
beam Radiation Therapy
Courtney Griffiths (NYU-Winthrop University Hospital, USA) et al.
- IS-WS-4- 2. 演題取り下げ
- IS-WS-4- 3. Frzb is induced by RAS-MAPK signaling and contributes to transformation
Ichiro Onoyama (Kyushu University Hospital) et al.

- IS-WS-4- 4. Lovastatin induced KLF2, KLF6 and RHOB genes and preferentially led to viability reduction of cisplatin-resistant cells
Chiho Koi (University of Occupational and Environmental Health) et al.
- IS-WS-4- 5. Anticancer effect by curcumin is both associated with caspase-dependent and caspase-independent cell death in gynecological cancer cells
Tzefang Wong (St. Marianna University School of Medicine) et al.
- IS-WS-4- 6. The spliceosome U2 snRNP factors promote genome stability through distinct mechanisms ; transcription of repair factors and R-loop processing
Michihiro Tanikawa (The University of Tokyo) et al.

第3日 5月12日(土) 第14会場
仙台国際センター・展示棟 : 会議室3

8 : 00 ~ 9 : 12

Group 5 Perinatology 1 Abnormal delivery/HDP

Chair : Mie University Tomoaki Ikeda
Juntendo University Atsuo Itakura

- IS-WS-5- 1. Trends in maternal mortality in Mongolia in year 2016
Munkhtsetseg Davaatseren (Mongolian National University of Medical Sciences, Mongolia) et al.
- IS-WS-5- 2. Factors affecting maternal and neonatal morbidity planned for cesarean delivery
Young Mi Jung (Seoul National University College of Medicine, Korea) et al.
- IS-WS-5- 3. How do we reduce further maternal deaths in Japan? : Recommendations from the Maternal Death Exploratory Committee
Junichi Hasegawa (St. Marianna University School of Medicine) et al.
- IS-WS-5- 4. Prevention of hypothermia is important in early mother-infant skin-to-skin contact
Kentaro Kurasawa (Yokohama City University) et al.
- IS-WS-5- 5. Population-based trends and risk factors of early- and late-onset preeclampsia in Taiwan 2001-2014
Shu-Han You (Chang Gung Memorial Hospital, Taiwan) et al.
- IS-WS-5- 6. EEG changes and sleep/wakefulness behaviors in Pregnancy-Associated Hypertensive mice
Haruna Komiya (University of Tsukuba) et al.
- IS-WS-5- 7. Attenuation of angiotensin II-induced preeclamptic symptoms by recombinant thrombomodulin in mice — a novel therapeutic approach for preeclampsia
Hiroko Oda (The University of Tokyo) et al.
- IS-WS-5- 8. Possible involvement of RAGE in Hypertensive Disorders of Pregnancy
Juria Akasaka (Nara Medical University) et al.

第3日 5月12日(土) 第15会場

仙台国際センター・展示棟：会議室4

8:00~9:12

Group 6 Perinatology 2 Placenta/Preterm labor/Maternal complication

Chair : Kawasaki Medical School Koichiro Shimoya

University of Miyazaki Hiroshi Sameshima

- IS-WS-6- 1. Endoplasmic reticulum chaperone calreticulin plays a key role in human placental development
Naoyuki Iwahashi (Wakayama Medical University Hospital) et al.
- IS-WS-6- 2. Effectiveness of Nifedipine in threatened preterm labor : a randomized trial
Chatchanawadee Na Nan (Udon Thani Hospital, Thailand) et al.
- IS-WS-6- 3. Involvement of apoptosis signal-regulating kinase1 (ASK1)-MAPK pathway in inflammation-induced preterm birth
Midori Yoshikawa (The University of Tokyo) et al.
- IS-WS-6- 4. Amniotic fluid macrophages help the healing of ruptured amnion via epithelial mesenchymal transition (EMT)
Haruta Mogami (Kyoto University) et al.
- IS-WS-6- 5. Anti-inflammatory effect of progesterone suppresses the enhancement of inflammatory cytokines on fetal membrane in a preterm birth mouse model with chronic dental infection
Yuko Teraoka (Hiroshima University) et al.
- IS-WS-6- 6. Prevention of LPS-induced preterm labor by the lack of CX3CL1-CX3CR1 interaction in mice
Mika Mizoguchi (Wakayama Medical University) et al.
- IS-WS-6- 7. Elimination of Mother-to-Child Transmission of Human Immunodeficiency Virus : 11-Year Experience in a Single Center in Taiwan
Huang Kuan-Ying (National Taiwan University Hospital, Taiwan) et al.
- IS-WS-6- 8. Comparison of One-Step Versus Two-Step Screening for Gestational Diabetes Mellitus and Adverse Obstetrical Outcomes at a Single Tertiary Center in Taiwan
Cleo Tsai (Cathay General Hospital, Taipei Branch, Taiwan) et al.

プロ
12
グ
日
ラ
土
ム

第3日 5月12日(土) 第11会場

仙台国際センター・会議棟 1F: 研修室 AB

10:35~11:29

Group 7 Oncology 5 Ovarian cancer 2

Chair: Osaka Medical College Masahide Ohmichi
Nihon University Kei Kawana

- IS-WS-7- 1. 演題取り下げ
- IS-WS-7- 2. Anti-cancer effect of axitinib in ovarian cancer
Jihye Kim (Samsung Medical Center, Sungkyunkwan University School of
Medicine, Korea) et al.
- IS-WS-7- 3. Machine Learning-guided Staging in Patients with Epithelial Ovarian Cancer
E Sun Paik (Samsung Medical Center, Sungkyunkwan University School of
Medicine, Korea) et al.
- IS-WS-7- 4. Trends and comparative analysis of patients with end-stage ovarian cancer who
have received active palliative chemotherapy for the past 10 years
Jeong-Yeol Park (Asan Medical Center, University of Ulsan College of Medicine,
Korea) et al.
- IS-WS-7- 5. Carcinoma-associated mesothelial cells orchestrate progression of peritoneal
dissemination and acquired platinum resistance in epithelial ovarian cancer
Masato Yoshihara (Nagoya University) et al.
- IS-WS-7- 6. Bisphosphonates, new candidate of drug repositioning for ovarian cancer
Yusuke Kobayashi (Keio University) et al.

第3日 5月12日(土) 第12会場

仙台国際センター・展示棟: 会議室 1

10:35~11:29

Group 8 Oncology 6 Ovarian cancer 3

Chair: University of Tsukuba Toyomi Satoh
Kyushu University Kiyoko Kato

- IS-WS-8- 1. The therapeutic effects of iPS cell-derived myeloid cells producing interferon
beta on human ovarian cancer cells in mice
Yuko Imamura (Kumamoto University) et al.
- IS-WS-8- 2. The role of angiotensin-like protein 2 in serous ovarian carcinoma with peritoneal
dissemination
Yuko Takeshita (Kumamoto University) et al.

- IS-WS-8- 3. Unmasking ovarian chemoresistant cancer cells by TSA or 5-AZA reveals new candidates miRNAs involved in chemoresistance development
Mohamed Hassan (Faculty of Science, Port Said University, Egypt) et al.
- IS-WS-8- 4. Tumor suppressive roles of MARK3 in high-grade serous ovarian carcinomas
Hidenori Machino (The University of Tokyo) et al.
- IS-WS-8- 5. Identification of somatic genetic alterations in ovarian clear cell carcinoma with next generation sequencing
Yusuke Shibuya (Tohoku University Hospital) et al.
- IS-WS-8- 6. The novel JNK inhibitor AS602801 inhibits ovarian cancer stem cells in vitro and in vivo
Hirotsugu Sakaki (Yamagata University Hospital) et al.

第3日 5月12日(土) 第13会場

仙台国際センター・展示棟：会議室2

10:35~11:47

Group 9 Reproduction

Chair : Osaka City University Masayasu Koyama
Shiga University of Medical Science Fuminori Kimura

- IS-WS-9- 1. *Zfp371* is a novel DNA repair gene responsible for genome stability during mitosis
Seiji Ogawa (Keio University) et al.
- IS-WS-9- 2. The function of PTENP1 in implantation
Masashi Takamura (Hudson Institute of Medical Research, Australia)
- IS-WS-9- 3. C/EBP β , but not Hif1 α , regulates *Vegf* gene expression in granulosa cells undergoing luteinization during ovulation after the LH surge in female rats
Masahiro Shinagawa (Yamaguchi University) et al.
- IS-WS-9- 4. Activation of Endoplasmic Reticulum Stress in Granulosa Cells from Patients with Polycystic Ovary Syndrome Contributes to Ovarian Fibrosis
Nozomi Takahashi (The University of Tokyo) et al.
- IS-WS-9- 5. M2 macrophages play an essential role for successful implantation in mice
Yosuke Ono (University of Toyama) et al.
- IS-WS-9- 6. Analysis of obstetric complications and outcomes related to singleton pregnancy after embryo transfer using a large scale perinatal registry in Japan
Yusuke Kurokawa (Kurume University Hospital) et al.
- IS-WS-9- 7. Mdm2-p53 axis is a key machinery of ovulation
Hirofumi Haraguchi (The University of Tokyo Hospital) et al.
- IS-WS-9- 8. A National Survey of Cryopreservation of Embryos, Oocytes, and Ovarian Tissue for Cancer Patients
Miyuki Harada (The University of Tokyo) et al.

第3日 5月12日(土) 第14会場

仙台国際センター・展示棟：会議室3

10:35~11:56

Group 10 Perinatology 3 Fetal physiology/Others

Chair : National Center for Child Health and Development Haruhiko Sago
Ehime University Takashi Sugiyama

- IS-WS-10- 1. Comprehensive analysis of trophoblast lineage cells from human induced pluripotent stem cells (hiPSCs)
Nanae Tsuchida (Tokyo Medical University) et al.
- IS-WS-10- 2. Analyses of FHR parameters and dynamics in normal fetuses according to reactivity related to fetal movement
Jeongkyu Hoh (Hanyang University of Korea, Korea) et al.
- IS-WS-10- 3. The hemodynamic influence of twin-twin transfusion syndrome on diastolic function in recipient twins : Insight into pathophysiology
Mayumi Takano (Toho University) et al.
- IS-WS-10- 4. Fetal baroreceptor activity in preterm fetal sheep with lipopolysaccharide-induced endotoxemia
Hyo Kyozuka (Fukushima Medical University) et al.
- IS-WS-10- 5. Trial for a new fetal assessment by ultrasound-guided photoacoustic measurement of placental oxygen saturation
Kiguna Sei (National Defense Medical College) et al.
- IS-WS-10- 6. Fetal microglia changes by maternal immune activation
Kana Ozaki (Kobe University) et al.
- IS-WS-10- 7. Mesenchymal stem cell can induce offspring's immune tolerance against non-inherited antigens in murine Maternal-to-Fetal microchimeric model
Aiko Okada (Osaka University) et al.
- IS-WS-10- 8. The impact of the Great East Japan Earthquake on obstetric complications : results from the Fukushima Health Management Survey
Tsuyoshi Murata (Fukushima Medical University) et al.
- IS-WS-10- 9. Efficacy of maternal screening and perinatal prevention program for hepatitis B
Tokuro Shirakawa (Kobe University) et al.

第3日 5月12日(土) 第15会場

仙台国際センター・展示棟：会議室4

10:35~11:38

Group 11 Women's health care/Others

Chair : Chiba University Makio Shozu

National Defense Medical College Kenichi Furuya

- IS-WS-11- 1. Amenorrhea in female athletes deteriorates bone microarchitecture of cortex
Yuriko Kitajima (Nagasaki University) et al.
- IS-WS-11- 2. Bone mineral density in premenopausal women is associated with antioxidant
nutrient intake
Tamami Odai (Tokyo Medical and Dental University) et al.
- IS-WS-11- 3. The Evaluation of Efficiency of CRISPR/Cas9 System in Generating Fibulin-5
Knockout Mice
Kohei Kitada (Izumiotu Municipal Hospital) et al.
- IS-WS-11- 4. A genome-wide association study identifies 10 new susceptibility loci for uterine
leiomyoma in Japanese population
Kensuke Sakai (The Institute of Medical Science, The University of Tokyo) et al.
- IS-WS-11- 5. A novel approach to treat endometriosis via targeting epithelial-mesenchymal
transition
Hirotaka Masuda (Keio University) et al.
- IS-WS-11- 6. Intraoperative and postoperative clinical evaluation for hysteroscopic resection of
submucosal uterine fibroids with a hysteroscopic morcellator system
Akira Tsuchiya (Teikyo University Hospital, Mizonokuchi) et al.
- IS-WS-11- 7. Expression of Müllerian inhibiting substance receptor and antiproliferative effects
of MIS on human adenomyosis tissue
Youn Jee Chung (The Catholic University of Korea, Korea) et al.

プ
ロ12
グ日
ラ(土)
ム

日本語ポスター

第3日 5月12日(土) ポスター会場①

仙台国際センター・展示棟：展示室

10:35~11:15

Group 1 子宮腫瘍—基礎

座長：札幌医科大学 岩崎 雅宏

- P1-1- 1. 子宮頸部腺瘤におけるβカテニン細胞膜発現の免疫組織化学的検討
井田耕一(信州大) 他
- P1-1- 2. 子宮頸部腺瘤における免疫チェックポイント分子発現の検討
石川雅子(島根大) 他
- P1-1- 3. 子宮頸部腺瘤におけるHER2過剰発現は稀である
塚田貴史(国立がん研究センター中央病院) 他
- P1-1- 4. 子宮頸部に過剰発現するhuman wings apart-like遺伝子(hWAPL)
坂本人一(金沢医大病院) 他
- P1-1- 5. 酢酸による子宮頸がん細胞の生存率の変化とFFAR2を介する情報伝達系の関与
松家まどか(浜松医大) 他
- P1-1- 6. 子宮頸部すりガラス細胞癌由来の細胞株の薬剤感受性
石塚泰也(北海道大病院) 他
- P1-1- 7. CK7免疫染色からみた軽度扁平上皮内病変の特徴
梅崎 靖(長崎医療センター) 他
- P1-1- 8. 子宮体癌由来のクローン株解析は癌幹細胞の機能的多様性を明らかにした
田淵雄大(市立釧路総合病院) 他
- P1-1- 9. 子宮体癌における遺伝子変異やメチル化変異の検討
西田 傑(岡山大病院) 他

17:00~17:40

Group 2 子宮頸部腫瘍—手術1

座長：北里大学 岩瀬 春子

- P1-2- 1. **多施設** 本邦における診断的円錐切除症例の検討
山本瑠美子(子宮頸部円錐切除術の実態調査に関する小委員会) 他
- P1-2- 2. **多施設** 群馬県内における円錐切除術施行症例の検討
本暮圭子(群馬婦人科腫瘍グループ) 他
- P1-2- 3. 子宮頸部円錐切除術前後におけるHPVタイプニング検査は有用である
金野陽輔(北海道大) 他
- P1-2- 4. 子宮頸部円錐切除後の頸管狭窄発症のリスク因子について
金嶺ちひろ(琉球大附属病院) 他
- P1-2- 5. CIN3合併妊娠・分娩例に対する円錐切除術の合併症：術後頸管狭窄のリスク因子と分娩後の待機的管理に関する検討
黒瀬喜子(埼玉医大総合医療センター) 他

- P1-2- 6. 当院で子宮頸部円錐切除術を施行した 325 例の治療成績の検討
谷口智子(東邦大医療センター大森病院) 他
- P1-2- 7. 外来 LEEP の成績と問題点
鈴木綾乃(獨協医大病院) 他
- P1-2- 8. CIN に対するフェノール単独療法と LEEP 併用の臨床的検討
前濱俊之(友愛会豊見城中央病院) 他

10:35~11:15

Group 3 子宮頸癌—放射線治療

座長：東北医科薬科大学 中西 透

- P1-3- 1. 局所進行子宮頸部腺癌に対するシスプラチン・パクリタキセル併用の同時化学放射線療法の治療成績
新垣精久(琉球大) 他
- P1-3- 2. 子宮頸癌 IB2 期から IIB 期に対する neoadjuvant CCRT の治療効果についての検討
吉田康将(名古屋大) 他
- P1-3- 3. 子宮頸癌総腸骨節/傍大動脈節腫大例に対する Induction chemotherapy+CCRT の治療成績
下地裕子(琉球大附属病院) 他
- P1-3- 4. 子宮頸癌に対する外来同時化学放射線療法(CCRT)3.5 時間レジメンの有用性の検討
喜多川亮(東北医科薬科大病院) 他
- P1-3- 5. 高齢子宮頸癌における同時化学放射線療法の安全性
横山貴紀(四国がんセンター) 他
- P1-3- 6. 子宮頸癌傍大動脈リンパ節転移に対する放射線療法の治療成績と予後因子解析
河合要介(豊橋市民病院) 他
- P1-3- 7. 子宮頸癌に対する根治的放射線治療後に局所残存を認めた症例の検討
津田聡子(佐賀大) 他

17:00~17:40

Group 4 子宮頸部悪性腫瘍—症例 1

座長：名古屋市立大学 荒川 敦志

- P1-4- 1. 肺血栓塞栓症により発症した高度のマイクロサテライト不安定性を示す子宮内頸部漿液性癌の一例
柘植志織(岐阜県立多治見病院) 他
- P1-4- 2. Lynch syndrome 合併を疑う子宮峡部発生の子宮頸部明細胞癌の一例
笹森博貴(島根大) 他
- P1-4- 3. 子宮頸部癌肉腫の 1 例
久本浩司(大阪警察病院) 他
- P1-4- 4. 化学療法抵抗性の再発病変に対して放射線療法が有効であった子宮頸部大細胞神経内分泌癌 IVB 期の一例
小原久典(信州大) 他
- P1-4- 5. インスリン産生能を有する子宮頸部原発小細胞神経内分泌癌の 1 例
千田康敬(岡崎市民病院) 他
- P1-4- 6. 当院での子宮頸部小細胞癌 4 症例の治療成績—ベバシズマブ(BEV)併用化学療法が有用であった 1 例を中心に—
古田 惇(富山大) 他
- P1-4- 7. 子宮頸部小細胞癌に対し TC 療法+ベバシズマブが著効した一例
伊藤風太(大阪府立急性期・総合医療センター) 他
- P1-4- 8. 子宮頸部小細胞癌の腔断端骨盤内再発に対して化学同時放射線療法が著効した一例
小玉都萌(弘前大附属病院) 他

- P1-4- 9. 子宮頸部に発生した Uterine tumor resembling ovarian sex cord tumor (UTROSCT) の一例
楠元理恵(姫路赤十字病院) 他

10:35~11:15

Group 5 子宮体癌—腹腔鏡下手術

座長：筑波大学 越智 寛幸

- P1-5- 1. 開腹および鏡視下子宮体癌手術における骨盤内センチネルリンパ節マッピング試験
戸上真一(鹿児島大) 他
- P1-5- 2. 腹腔鏡下子宮体がん根治術の短期治療成績とこれまでの治療成績との比較
長島 稔(がん研有明病院) 他
- P1-5- 3. 70歳以上の高齢者における腹腔鏡下手術の安全性の検討 丸岡 寛(大阪医大) 他
- P1-5- 4. 当院における高度肥満を合併した早期子宮体癌に対する腹腔鏡下手術の有用性についての検討
真川祥一(三重大) 他
- P1-5- 5. 当院における早期子宮体癌症例で腹腔鏡下子宮体癌根治術を施行し術後再発を認めた症例の検討
岡本三四郎(がん研有明病院) 他
- P1-5- 6. 子宮筋腫合併子宮体癌の腹腔鏡下手術での注意点
宇津木久仁子(がん研有明病院) 他
- P1-5- 7. 子宮内膜異型増殖症(AEH)に対する腹腔鏡下手術のアプローチ
村松俊成(東海大八王子病院) 他
- P1-5- 8. 早期子宮体癌に対する腹腔鏡手術の治療成績
岩宮 正(大阪府立急性期・総合医療センター) 他
- P1-5- 9. 当院にて腹腔鏡下手術を施行した早期子宮体癌症例の検討
塚田ひとみ(東海大八王子病院) 他

17:00~17:40

Group 6 子宮体部悪性腫瘍—予後

座長：大阪大学 吉野 潔

- P1-6- 1. 子宮体部類内膜癌におけるリンパ節転移および術後再発の予測因子の解析
小幡武司(金沢大附属病院) 他
- P1-6- 2. 子宮体癌におけるリンパ節転移の大きさと予後に関する検討
岡本 聡(東北大病院) 他
- P1-6- 3. 非補助療法患者群における子宮体部漿液性癌1, 2期の予後因子
館 慶生(国立がん研究センター中央病院) 他
- P1-6- 4. 当科における子宮体癌漿液性癌42例の後方視的検討
松田洋子(京都大附属病院) 他
- P1-6- 5. 漿液性癌成分を含む混合癌と漿液性癌において腫瘍先進部のリンパ球帯存在は予後良好因子となる
宮本守員(防衛医大) 他
- P1-6- 6. 原発巣のFES集積低下は子宮体癌の再発に関与する独立した予後因子である
山田しず佳(福井大) 他
- P1-6- 7. 2014 WHO分類で新たに分類された子宮体部脱分化癌の頻度と予後
坂元崇洋(防衛医大病院) 他
- P1-6- 8. 子宮腺肉腫の再発に関与するリスク因子の検討
大塚聡代(千葉大附属病院) 他

10:35~11:15

Group 7 子宮体部悪性腫瘍—症例 1

座長：埼玉医科大学総合医療センター 長井 智則

- P1-7- 1. 画像所見ならびに血中 LDH 高値のため子宮肉腫を疑ったが、MTX の休業により腫瘍の自然縮小を認めた MTX 関連リンパ増殖症の一例
丸山恵利子(富山大附属病院) 他
- P1-7- 2. 産後 2 か月目での遺残胎盤摘出時に診断し得た混合型子宮体癌(明細胞癌および類内膜癌) の 1 例
吉村拓馬(けいゆう病院) 他
- P1-7- 3. 子宮マニピュレーターの使用による Vascular Pseudo Invasion との関連性が疑われた子宮体癌多発肝転移の 1 例
古郡 恵(横浜市立市民病院) 他
- P1-7- 4. 妊孕性温存療法中のフォローアップを自己中断し、進行子宮体部癌肉腫として再発した若年子宮体癌の 1 例
井平 圭(北海道大病院) 他
- P1-7- 5. 子宮体部悪性腫瘍に妊娠が成立したと考えられた一例
鈴木真理子(岐阜県総合医療センター) 他
- P1-7- 6. 神経内分泌分化を示す小細胞腫瘍成分を含む子宮平滑筋肉腫の 1 例
宮田康一(董仙会恵寿総合病院) 他
- P1-7- 7. 低悪性度子宮内膜間質肉腫(LGESS)妊孕性温存手術を行い、その後妊娠分娩し生児を得た 1 例
杉山将樹(水戸赤十字病院) 他

17:00~17:40

Group 8 卵巣・卵管・腹膜悪性腫瘍—化学療法 1

座長：島根大学 中山健太郎

- P1-8- 1. 卵巣癌・消化管切除再建例に対する Bevacizumab 投与の安全性に関する検討
忽那ともみ(東京医大病院) 他
- P1-8- 2. プラチナ抵抗性再発卵巣癌におけるベバシズマブ+ゲムシタピン併用療法の検討
高崎和樹(防衛医大) 他
- P1-8- 3. 再発卵巣がんの二次治療における Bevacizumab beyond PD の治療成績
谷川輝美(がん研有明病院) 他
- P1-8- 4. 初回治療としてベバシズマブ併用・維持療法を施行した進行卵巣癌再発例の検討
中川達史(JCHO 徳山中央病院) 他
- P1-8- 5. 卵巣・卵管・腹膜癌と子宮頸癌に対するベバシズマブの有用性と有害事象に関する検討：当院における 10 年間の経験例
宮城正太(北海道大病院) 他
- P1-8- 6. 当院における卵巣癌に対する Bevacizumab 治療の検討
小川 舞(名古屋第二赤十字病院) 他
- P1-8- 7. 当科における再発卵巣癌に対するベバシズマブ併用療法の使用経験
清水拓哉(聖マリアンナ医大) 他

プロ
12
グ
日
ラ
土
ム

10:35~11:15

Group 9 卵巣・卵管・腹膜悪性腫瘍—症例 1

座長：東京慈恵会医科大学柏病院 高野 浩邦

- P1-9- 1. 肺塞栓症，下肢静脈血栓症を合併し，腹腔鏡下手術にて生検を行い確定診断しえた進行卵巣明細胞癌の1例 岩崎真一(石心会川崎幸病院) 他
- P1-9- 2. 直径2cmで診断，治療しえた未分化胚細胞腫瘍の一例
清水亜由美(NTT東日本札幌病院) 他
- P1-9- 3. 妊娠性，非妊娠性の鑑別にSTR型判定が有効であった卵巣原発絨毛癌の一例
西野公博(名古屋大) 他
- P1-9- 4. 卵巣原発のPrimitive neuroectodermal tumorの一例
栗山萌子(三重大附属病院) 他
- P1-9- 5. 35年後に晩期再発した卵巣癌の一例 西村良平(富山県立中央病院) 他
- P1-9- 6. 4cm未満の卵巣子宮内膜症性嚢胞(チョコレート嚢胞)から発生した卵巣癌3症例についての検討；10年以上の長期経過観察中に発症した2症例とジェノゲスト使用中の1症例
山本善光(箕面市立病院) 他
- P1-9- 7. 臨床的に悪性の経過を辿った輪状細管を伴う性索間質性腫瘍(SCTAT)の1例
庄 隆成(鹿児島大病院) 他
- P1-9- 8. 転帰の異なる再発漿液性境界悪性腫瘍の2症例の検討
佐藤友里恵(仙台医療センター) 他
- P1-9- 9. 卵巣癌肉腫6症例の検討 岩城 豊(JA北海道厚生連旭川厚生病院) 他

17:00~17:40

Group 10 卵巣・卵管・腹膜悪性腫瘍—症例 2

座長：東京慈恵会医科大学葛飾医療センター 斎藤 元章

- P1-10- 1. 免疫組織化学染色から診断に至った卵巣Sertoli-Leydig cell tumorの2例
高田健太郎(藤沢市民病院) 他
- P1-10- 2. 重症レイノー現象を呈した原発卵巣癌の一例 堅田千晶(高知大附属病院) 他
- P1-10- 3. 卵巣胚細胞腫瘍の傍大動脈リンパ節転移との鑑別を要したNutcracker syndromeの1例
松本久宣(大阪医療センター) 他
- P1-10- 4. 卵巣がん腹腔内出血から高度貧血となったが，無輸血で治療しえた症例
今村正敏(生駒市立病院) 他
- P1-10- 5. Bevacizumab投与中および投与中止後にも消化管穿孔を繰り返した再発卵巣癌の1例
野中道子(鳥取大) 他
- P1-10- 6. 異型内膜症を前駆病変として反復発生した卵巣境界悪性腫瘍の1例
森脇征史(JA北海道厚生連帯広厚生病院) 他
- P1-10- 7. 卵巣癌によるPulmonary tumor thrombotic microangiopathyの1例
増田望穂(神戸市立医療センター中央市民病院) 他
- P1-10- 8. 急速な転帰をたどったG-CSF産生未分化卵巣癌の1例
日比絵里菜(小牧市民病院) 他

プロ
12
日
出
グ
ラ
ム

10:35~11:15

Group 11 卵巣癌—基礎 1

座長：東邦大学医療センター大橋病院 小宮山慎一

- P1-11- 1. 卵巣腫瘍における MT1-MMP による EphA2 のプロセシングの検討
高橋庸子(福岡大) 他
- P1-11- 2. 卵巣癌における IL-33 に着目した腹腔内免疫環境の基礎的・臨床的研究
関谷敦史(名古屋大) 他
- P1-11- 3. 卵巣粘液性癌の発癌機構の解明～粘液性癌は Type3 か?～ 大西 薫(島根大) 他
- P1-11- 4. ARID1A は DNA ダメージにตอบสนองして p53 と協調し p21 の転写を活性化する
上川篤志(聖マリアンナ医大) 他
- P1-11- 5. In vitro 組織モデルを用いた, Carbonyl reductase 1 による卵巣癌腹膜播種抑制効果の形態学的解析
追切裕江(弘前大) 他
- P1-11- 6. 血管新生調節因子バソヒビン 1 は免疫抑制酵素であるインドールアミン酸素添加酵素発現を低下させて卵巣がんの腫瘍免疫寛容を抑制する 嵯峨 泰(自治医大) 他

17:00~17:40

Group 12 婦人科その他 1

座長：旭川医科大学 片山 英人

- P1-12- 1. 子宮病変針生検の至適症例に関する検討 植田恵梨子(大阪市立大) 他
- P1-12- 2. 悪性腫瘍との鑑別に苦慮した adenomatoid tumor の 1 例
鳥井裕子((医) 誠光会草津総合病院) 他
- P1-12- 3. 偶発的なリンパ節内リンパ脈管筋腫症(lymphangiomyomatosis: LAM)に婦人科医はどう対応すべきか? 久野育美(国立がん研究センター中央病院) 他
- P1-12- 4. 術後にリンパ管筋腫症と診断された骨盤内腫瘍の 1 例
高橋怜奈(東邦大医療センター大橋病院) 他
- P1-12- 5. HDliveFlow を用いた uterine EMV/AVMs の観察 天雲千晶(香川大) 他
- P1-12- 6. OGCS(大阪府産婦人科診療相互援助システム)における婦人科救急対応への試みと課題
西尾幸浩(大阪警察病院) 他
- P1-12- 7. 当院におけるリンパ浮腫外来の開設と現状 新納恵美子(奈良県立医大) 他
- P1-12- 8. 子宮頸癌, 子宮体癌治療後の下肢リンパ浮腫における治療後 1 年時点での CT 評価
窪川芽衣(豊橋市民病院) 他

10:35~11:15

Group 13 家族性腫瘍

座長：昭和大学藤が丘病院 森岡 幹

- P1-13- 1. 子宮体癌における改変 2 抗体式免疫組織化学を用いたリンチ症候群スクリーニングの有用性
加藤 彩(秋田大附属病院) 他
- P1-13- 2. 当院で BRCA1/2 変異陽性者に対してリスク低減卵管卵巣摘出術を施行した 51 例の臨床病理学的検討
野村秀高(がん研有明病院) 他
- P1-13- 3. 新潟県における HBOC 診療の取り組み 西野幸治(新潟大病院) 他

- P1-13- 4. 妊孕性温存を希望した若年遺伝性婦人科がんの2症例
上田友子(兵庫医科大学) 他
- P1-13- 5. 婦人科がん遺伝診療システム構築の取り組み
長尾昌二(兵庫県立がんセンター) 他

17:00~17:40

Group 14 周産期管理 1

座長：北海道大学 森川 守

- P1-14- 1. AGA 児出生の観点から見た正常妊婦における最適な体重増減量の検討
一日産婦周産期データベースを用いて— 塩崎有宏(富山大) 他
- P1-14- 2. 妊娠前体格別にみた妊娠中の母体体重増加量と周産期アウトカムとの関連：周産期登録データベースを用いたコホート研究 安達絵美(京大)
- P1-14- 3. 妊娠初期の白血球数が妊娠中の母体体重増加量に及ぼす影響に関する検討
山出一郎(足立病院) 他
- P1-14- 4. 日本人肥満妊婦における非妊時 BMI 別周産期予後ならびに妊娠中体重増加量に関する後方視的検討 玉川真澄(市立川崎病院) 他
- P1-14- 5. 微分方程式を用いて解析した非妊時 BMI と産褥3日目の母乳分泌量との関係 塚原紗耶(岡山医療センター) 他
- P1-14- 6. 妊娠前母体 BMI と妊娠中の体重増加の適正な管理は新生児体重を制御し、分娩時出血量を抑える 山村 幸(京都医療センター) 他
- P1-14- 7. 当院における 150cm 未満の低身長妊婦の分娩転帰について 松島幸生(高知大) 他

10:35~11:15

Group 15 妊娠の生理—基礎, その他

座長：和歌山県立医科大学 南 佐和子

- P1-15- 1. WNT10B による CD44 を介した絨毛外栄養膜の浸潤促進 高橋宏典(自治医大) 他
- P1-15- 2. 母体栄養が胎児テロメア長に及ぼす影響についての検討 皆本敏子(島根大) 他
- P1-15- 3. 胎生期低栄養環境による肝脂肪変性の増悪における脂質プロファイルの検討：小胞体ストレス応答の視点から 幸村友季子(浜松医大) 他
- P1-15- 4. 妊娠経過に伴う尿中 angiotensinogen 排泄量の変動 古田伊都子(北海道大) 他
- P1-15- 5. 尿中 β_2 ミクログロブリンの妊娠全期間における変化
繁田直哉(りんくう総合医療センター) 他
- P1-15- 6. 塩酸リトドリン注射剤の先発医薬品と後発医薬品の副作用に関する比較検討
早坂美紗(旭川医大) 他

17:00~17:40

Group 16 早産—管理 1

座長：山形大学 堤 誠司

- P1-16- 1. 塩酸リトドリン持続点滴投与の限定的使用によって、早産は増えるのか？
安田 豊(董仙会恵寿総合病院) 他
- P1-16- 2. 切迫早産の治療患者は治療終了後早期に分娩に至るのか？
溝口真以(JA 愛知厚生連豊田厚生病院) 他

- P1-16- 3. 塩酸リトドリン投与時の肝機能障害の危険因子 春名佑美(杏林大) 他
- P1-16- 4. 当院での切迫早産管理における検討 池田枝里(飯田市立病院) 他
- P1-16- 5. 当院での24週未満の前期破水の予後に関する後方視的検討
空野すみれ(東京都立大塚病院) 他
- P1-16- 6. 演題取り下げ
- P1-16- 7. 妊娠30週未満の前期破水症例における妊娠継続期間延長が新生児の転帰に及ぼす影響
上林翔大(大津赤十字病院) 他

10:35~11:15

Group 17 早産—基礎・臨床検討 1

座長：香川大学 金西 賢治

- P1-17- 1. 羊水のマイクロバイオームプロファイルによる絨毛膜羊膜炎の診断予測
漆山大知(福岡大) 他
- P1-17- 2. Broad-range PCR法は早産での不顕性子宮内感染を検出する
森本沙知(千葉大) 他
- P1-17- 3. 細菌性陰症と早産の関連についての検討 島岡昌生(近畿大)
- P1-17- 4. 切迫早産患者におけるラクトミン・酪酸菌・糖化菌配合錠の効果に関する検討
和田真沙美(東京女子医大八千代医療センター) 他
- P1-17- 5. 第2妊娠三半期における子宮下節を含まない頸管長から自然早産リスクが予測できるか？測定値と短縮率の検討
大井理恵(愛育病院) 他
- P1-17- 6. 妊娠第2三半期における無症候性子宮頸管長短縮の出現時期と妊娠予後の検討
川村裕士(福井大) 他
- P1-17- 7. 妊娠21週までに測定した頸管長の長短による切迫早産加療の必要性の予測—237症例による検討—
小泉 清(河内総合病院)

17:00~17:40

Group 18 胎盤遺残・癒着胎盤 1

座長：亀田総合病院 田嶋 敦

- P1-18- 1. 帝王切開術時に胎盤を残置した癒着胎盤8症例の検討 本田智子(熊本大) 他
- P1-18- 2. 前置癒着胎盤に対し子宮動脈塞栓術で子宮温存した9例の後方視的検討
濱口大志(防衛医大病院) 他
- P1-18- 3. 当院における常位癒着胎盤および胎盤遺残の臨床的特徴
長辻真樹子(大阪市立総合医療センター) 他
- P1-18- 4. 帝王切開時に子宮陸上部切断術を施行した常位癒着胎盤の1例
長谷川祐子(スズキ記念病院) 他
- P1-18- 5. 児娩出後の胎盤内血流の観察は癒着胎盤の補助診断として有用か
生井重成(帝京大) 他
- P1-18- 6. 出血や超音波検査を契機に診断された子宮仮性動脈瘤および胎盤ポリープの臨床的検討
小川 淳(日本医大) 他

10:35~11:15

Group 19 胎盤—症例 1

座長：長崎大学 吉田 敦

- P1-19- 1. 低置胎盤における分娩様式：経陰分娩と帝王切開の後方視的検討
長谷川慶太(埼玉病院) 他
- P1-19- 2. 前置胎盤と頸部筋腫の所見を呈した後屈嵌頓子宮の1例
川内華佳(防衛医大病院) 他
- P1-19- 3. IVR 併用下に帝王切開同時子宮摘出術を施行した既往帝王切開創部付着前置胎盤の三例
鈴木正人(東京女子医大病院) 他
- P1-19- 4. 帝王切開時に初めて診断された卵管間質部嵌入胎盤の一例
岡崎 綾(聖母病院) 他
- P1-19- 5. 分娩第二期に突然発症した臍帯静脈血栓により重症新生児仮死を呈した一例
張 波(近畿大奈良病院) 他
- P1-19- 6. 異なる胎盤病理所見を認めた母児間輸血症候群3例
丸山享子(浜松医大附属病院) 他

17:00~17:40

Group 20 周産期—社会問題 1

座長：東京女子医科大学東医療センター 村岡 光恵

- P1-20- 1. 当院における身体的・精神的・社会的ハイリスク患者の現状
讃井麴子(福岡大病院) 他
- P1-20- 2. 若年妊娠の年齢別周産期リスクの検討
本多 泉(東京都立多摩総合医療センター) 他
- P1-20- 3. 当院における2015年初診妊婦の全体像と社会的背景についての考察
芳賀厚子(医療生協さいたま生活協同組合埼玉協同病院) 他
- P1-20- 4. 当院における10代女性の妊娠・分娩に関する後方視的検討 西田恵子(筑波大) 他
- P1-20- 5. 妊娠年齢と産科合併症の相関に関する検討 神部友香理(公立昭和病院) 他
- P1-20- 6. 当院における特定妊婦の実態とその出生児の転帰に関する報告
澤田育子(市立伊丹病院) 他
- P1-20- 7. 当院における若年妊娠の傾向について 牧野郁子(沖縄県立北部病院) 他
- P1-20- 8. 当院における社会的ハイリスク妊産婦に関する検討
札幌 恵(市立岸和田市民病院) 他
- P1-20- 9. 当院を緊急受診した国外からの旅行者妊婦の臨床転帰についての検討
佐藤亜美(聖路加国際病院) 他

10:35~11:15

Group 21 分娩管理—臨床検討 1

座長：琉球大学 正本 仁

- P1-21- 1. 母体の体型が自然な分娩開始時期に与える影響—母体肥満は、自然な分娩の開始を遅らせるか？
村岡由真(杏林大) 他

プロ12
グラム
目(土)

- P1-21- 2. 母体の体型が分娩進行に与える影響—母体肥満は分娩の進行を遅らせるか？
 本田理貢(杏林大) 他
- P1-21- 3. 正期産の経陰分娩における CRP 値の検討～初産・経産、自然・介入分娩、破水時期での違い、経陰分娩のタイプ別 CRP 値の解析～分娩停滞症例は自然分娩に比べて分娩時 CRP 値が上昇する
 土井貴之(富士宮市立病院) 他
- P1-21- 4. 当院における分娩進行の解析
 生水貴人(市立筋波総合病院) 他
- P1-21- 5. 初産婦の妊娠 36～37 週妊婦健診時に用いる分娩停止予測モデルの作成—過去起点コホート研究—
 古板規子(京都民医連中央病院) 他
- P1-21- 6. 当院における X 線による骨盤計測の検討
 川上香織(東京都立大塚病院) 他
- P1-21- 7. 児頭骨盤不均衡(CPD)を疑い X 線骨盤計測を施行し試験分娩を行った妊婦の臨床的特徴と分娩転帰の検討
 松本有美(滋賀医大) 他
- P1-21- 8. 胚移植妊娠が分娩時出血に及ぼす影響とその要因
 木村晶子(名古屋第一赤十字病院) 他
- P1-21- 9. 産後出血に対する子宮収縮促進剤による出血量の比較検討
 江崎正俊(名古屋第一赤十字病院) 他

17:00～17:40

Group 22 合併症妊娠—血液、免疫

座長：帝京大学 笹森 幸文

- P1-22- 1. 血友病保因妊婦の妊娠・分娩管理の検討
 柴原真美(産業医大病院) 他
- P1-22- 2. 妊娠中の母体プレドニゾロン投与による胎児・新生児免疫能への影響
 谷垣伸治(杏林大) 他
- P1-22- 3. 妊婦の治療量へパリンモニタリングにおける各種 APTT 試薬間差の検討
 根本玲子(国立循環器病研究センター病院) 他
- P1-22- 4. SLE 合併妊娠におけるステロイド内服と前期破水
 岡崎有香(国立成育医療研究センター) 他
- P1-22- 5. 甲状腺機能低下症と周産期予後についての検討
 經遠孝子(鳥取大) 他
- P1-22- 6. 当院における腎移植後妊娠の周産期予後に関する検討
 金沢純子(東京女子医大病院) 他

10:35～11:15

Group 23 合併症妊娠—循環器疾患・精神疾患

座長：群馬大学 亀田 高志

- P1-23- 1. 心疾患合併妊娠における分娩時非侵襲的心拍出血量モニタリングの検討
 澤田雅美(国立循環器病研究センター) 他
- P1-23- 2. フォンタン術後妊娠の周産期予後
 小西 妙(国立循環器病研究センター) 他
- P1-23- 3. 当院における過去 5 年間の周産期心筋症の検討
 大路斐子(東邦大医療センター大森病院) 他
- P1-23- 4. スピロラク톤の母体と胎児への影響についての検討
 村山結美(国立循環器病研究センター) 他
- P1-23- 5. 当院における先天性心疾患修復術後妊婦の妊娠転帰の検討
 中奥大地(四国こどもとおとなの医療センター) 他

- P1-23- 6. 肥大型心筋症合併妊娠における予後不良因子の検討
愛甲悠希代(JCHO 九州病院) 他
- P1-23- 7. 当院における精神疾患合併妊娠の現状
高木香津子(愛媛大) 他
- P1-23- 8. 精神疾患合併妊娠に対する計画分娩に関する検討
中司匡哉(防衛医大) 他
- P1-23- 9. 過去 11 年間に経験した精神疾患合併妊娠に関する検討
天津慎子(東海大付属病院) 他
- P1-23- 10. 山口県内でてんかん診療に係る医師に対する薬歴に関する調査
佐世正勝(山口県立総合医療センター) 他

17:00~17:40

Group 24 合併症妊娠一症例 (外科的治療, 腫瘍)

座長: 横浜国立大学附属市民総合医療センター 青木 茂

- P1-24- 1. 妊娠中の胆石発作の 2 例
玉石雄也(三重大付属病院) 他
- P1-24- 2. 妊娠中に認めた症候性胆石症の 2 例
今中聖悟(大和高田市立病院) 他
- P1-24- 3. 稀有な経過をたどり多数の手術を要して生児を得た多発子宮筋腫の一例
二村 涼(倉敷成人病センター) 他
- P1-24- 4. 妊娠中に子宮筋腫核出術を行い嵌頓子宮を整復した子宮筋腫合併妊娠の二例
大森由里子(県立広島病院) 他
- P1-24- 5. 妊娠中の副脾茎捻転の 1 例
中村千栄(市立豊中病院) 他
- P1-24- 6. 妊娠中に発症した副腎出血の 1 例
橋口康弘(奈良県立医大付属病院) 他
- P1-24- 7. 異なる転帰をとった Hyperreactio luteinalis の 2 例
成富祥子(大阪府済生会吹田病院) 他
- P1-24- 8. 妊娠 14 週で広韧带内発育する 15cm 大の傍卵巣嚢胞を腹腔鏡下に摘出し得た一例
菅 智美(長浜赤十字病院) 他

10:35~11:15

Group 25 産科出血 1

座長: 日本大学 宮川 康司

- P1-25- 1. IABO (Intra-Aortic Balloon Occlusion) は周産期出血の低減に有用か?
野元正崇(名古屋大) 他
- P1-25- 2. 産後出血に対しバルーンタンポナーデ法, 子宮動脈塞栓術, 子宮全摘術を行った症例の比較検討
齊藤裕也(仙台医療センター) 他
- P1-25- 3. 癒着胎盤が疑われた症例における Balloon Occlusion の有用性についての検討
梅本美菜(札幌医大) 他
- P1-25- 4. Bakri バルーンによる帝王切開時の止血~導入の有用性と問題点~
百瀬浩晃(東海大付属病院) 他
- P1-25- 5. 当院における分娩後出血に関する検討
熊谷正俊(広島市立安佐市民病院) 他
- P1-25- 6. 当科に産褥出血で搬送された無痛分娩症例に関する検討
入江佑子(埼玉医大総合医療センター) 他
- P1-25- 7. 最近 6 年間の産褥大量出血による母体搬送症例の検討
岩佐美穂(日赤医療センター) 他

- P1-25- 8. 分娩直後におけるメチルエルゴメトリンおよびオキシトシン投与による産後出血量の検討
重藤龍比古(大館市立総合病院) 他
- P1-25- 9. 当院における分娩後異常出血に対する Interventional Radiology の臨床的検討
山本寛人(新潟市民病院) 他
- P1-25- 10. 早産期の出血性ショックに関する検討
本間千夏(聖マリアンナ医科大学) 他

17:00~17:40

Group 26 周産期症例—循環器疾患合併・産科出血・その他

座長：順天堂大学浦安病院 山本 祐華

- P1-26- 1. 帝王切開中に発作性房室ブロックを起こした1例
桂木真司(榊原記念病院) 他
- P1-26- 2. 当院で経験した産褥心筋症の5例
曾我江里(東京都立多摩総合医療センター) 他
- P1-26- 3. 産褥期に発症した成人 Still 病
東浦友美(市立奈良病院) 他
- P1-26- 4. 外科的治療が有用であった帝王切開術後骨盤内膿瘍の症例
中田真一(大阪市立十三市民病院) 他
- P1-26- 5. 産科危機的出血への UAE の後に下肢の切断を要する HIT を起こした1例
篠崎 悠(富士重工工業健康保険組合太田記念病院) 他
- P1-26- 6. SHIP (Spontaneous Hemoperitoneum in Pregnancy) 症例について
榊原 優(産業医大) 他

10:35~11:15

Group 27 周産期症例—感染 1

座長：信州大学 大平 哲史

- P1-27- 1. 妊婦における CMV IgM 持続陽性症例の検討
松本雅子(浜松医大) 他
- P1-27- 2. 妊娠中にサイトメガロウイルス IgG 抗体が陽転した妊婦について
北村亜紗(三重大附属病院) 他
- P1-27- 3. CMV スクリーニングと感染予防啓発の効果における後方視的検討
上野悠太(日本医大) 他
- P1-27- 4. 診断に難渋した先天性サイトメガロウイルス感染症の1例
小瀧 曜(東邦大医療センター大森病院) 他
- P1-27- 5. トキソプラズマ IgG 抗体のアピディティ低値は必ずしも4か月以内の初感染を意味しない
小島俊行(ミューズレディスクリニック) 他
- P1-27- 6. 重篤なトキソプラズマ脳症を発症し、集学的治療により母児を救命し得た HIV 感染妊娠の一例
中北 麦(神戸市立医療センター中央市民病院) 他

17:00~17:40

Group 28 胎児診断—先天性心疾患 1

座長：徳島大学 加地 剛

- P1-28- 1. 35週未満で出生した先天性心疾患児における周産期前後の後方視的検討
堀内 縁(国立循環器病研究センター病院) 他
- P1-28- 2. HDliveFlow silhouette mode による先天性心疾患の出生前診断
伊藤 恵(香川大) 他

- P1-28- 3. 大動脈弁径計測による胎児大動脈縮窄症, 離断症のスクリーニングの有効性の前方視的検討
奥田靖彦(山梨大) 他
- P1-28- 4. 鹿児島県における先天性心疾患の胎児診断の動向と今後の課題
新谷光央(鹿児島大病院) 他
- P1-28- 5. 分娩中の胎児心房粗動に対する胎児脳組織酸素飽和度(FtO₂)計測の意義について
相本法慧(岩国医療センター) 他
- P1-28- 6. ファロー四徴症胎児の右室流出路狭窄の児への影響
釣谷充弘(国立循環器病研究センター) 他

10:35~11:15

Group 29 出生前診断—染色体検査 1

座長: 金沢医科大学 高倉 正博

- P1-29- 1. 無侵襲的出生前遺伝学的検査 (NIPT) における判定保留症例についての検討
大東由佳(名古屋市立大病院) 他
- P1-29- 2. NIPT から推定した本邦におけるトリソミー頻度と NIPT の経験的陽性的中率及び陰性的中率
山田崇弘(京大附属病院) 他
- P1-29- 3. 妊娠初期における胎児精密超音波検査について
藤田太輔(大阪医大) 他
- P1-29- 4. NIPT による胎児性別判定の精度向上を目指した解析手法
野田佳照(藤田保健衛生大) 他
- P1-29- 5. 経皮的臍帯血採取による胎児血の G 分染法で胎児常染色体モザイクを確定診断した一例
利光正岳(宮城県立こども病院) 他
- P1-29- 6. 無侵襲的出生前検査 (NIPT) をうけた妊婦の出生前診断に対する倫理観
武田恵利(名古屋市立大病院) 他
- P1-29- 7. Down 症候群の胎児超音波所見と周産期予後の検討
北野理絵(総合病院土浦協同病院) 他
- P1-29- 8. NIPT を実施した妊婦における胎児超音波断層法の意義
田浦裕三子(熊本大附属病院) 他

17:00~17:40

Group 30 周産期—感染

座長: 兵庫医科大学 田中 宏幸

- P1-30- 1. 妊娠中のクラミジア感染が早産に及ぼす影響
長たまき(横浜市立大センター病院) 他
- P1-30- 2. 当院での過去 5 年間における梅毒合併妊娠についての報告
山尾佳穂(奈良県立医大附属病院) 他
- P1-30- 3. トキソプラズマ抗体検査 IgG と IgM についての検討
小野吉行((医) 誠心会小野レディースクリニック) 他
- P1-30- 4. 梅毒の母子感染—IgM TPHA 測定の意義— 淵 勲(淵レディースクリニック)
- P1-30- 5. 羊水中マイコプラズマ, ウレアプラズマ陽性例の周産期転帰に関する検討
高倉 翔(宮崎大) 他

- P1-30- 6. **多施設** わが国独自の HIV 母子感染予防対策ガイドラインの策定について
 山田里佳(HIV 感染妊婦に関する全国疫学調査と診療ガイドラインの策定ならびに診療体制の確立班) 他

10 : 35~11 : 15

Group 31 胎児診断・胎児治療—症例 1

座長：神戸大学 森實真由美

- P1-31- 1. Mirror 症候群を認め、出生後に兄の先天性筋強直性ジストロフィーが判明した一例
 田中誠悟(弘前大附属病院) 他
- P1-31- 2. 病理解剖により診断できた Renal tubular dysgenesis の 1 例
 津田竜広(富山大附属病院) 他
- P1-31- 3. 出生後に診断された先天性白血病の 1 例 田崎慎吾(雪の聖母会聖マリア病院) 他
- P1-31- 4. 新生児頭蓋内出血を契機に診断された血友病の 1 例
 河野猛嗣(宮崎大附属病院) 他
- P1-31- 5. Potter sequence を呈した Renal-hepatic-pancreatic dysplasia 1 (RHPD1) の 1 例
 高橋裕子(埼玉県済生会川口総合病院) 他
- P1-31- 6. X 連鎖優性遺伝病である色素失調症により流産に至った男児の症例
 上東真理子(兵庫医大) 他
- P1-31- 7. 臍帯に発生した羊膜素症候群を疑い、帝王切開分娩にて生児を得た 1 例
 北川麻里江(小倉医療センター) 他
- P1-31- 8. 胎児死亡に至った母児間輸血症候群の 1 例 定方久延(桐生厚生総合病院) 他
- P1-31- 9. 出生前より周産期良心性低ホスファターゼ症を疑い、出生後早期より酵素補充療法を開始した一例～診断から生後 8 か月の経過～
 石島有華(金沢大) 他

17 : 00~17 : 40

Group 32 生殖補助医療 1

座長：群馬大学 岸 裕司

- P1-32- 1. Triple primed PCR 法は診断不能な Triplet repeat 病の着床前遺伝子診断を可能にする
 仙波宏史(慶應大) 他
- P1-32- 2. 胚移植前の人工授精操作は着床障害患者の着床率を改善する
 堤 亮(杉山産婦人科) 他
- P1-32- 3. わが国における染色体均衡型構造異常保因者に対する着床前診断の多施設データナリシス
 佐藤健二(慶應大) 他
- P1-32- 4. 東京都心部における中期中絶の社会的背景に関する研究—ART における着床前診断導入の必要性について—
 末田雅美(御茶の水浜田病院) 他
- P1-32- 5. 染色体の転座を有するカップルの検討
 石黒共人(越谷市立病院) 他
- P1-32- 6. 熊本地震が特定不妊治療に与えた影響についての検討
 一熊本県不妊対策事業検討会報告— 岡村佳則(JCHO 熊本総合病院) 他
- P1-32- 7. ART 不成功例に対する鍼灸治療(ホルモンバランス療法)の試み
 吉田壮一(よしだレディースクリニック内科・小児科) 他
- P1-32- 8. 行政の補助による初の卵子凍結の実際、それは誰にとって有効か?
 菊地 盤(順天堂大浦安病院) 他

プ
ロ
12
グ
日
ラ
ム

- P1-32- 9. TESE/MESA 症例における精子採取可否の予測因子の検討
北原慈和(群馬大附属病院) 他
- P1-32- 10. 凍結未受精卵に射出精子による ICSI を行い妊娠が成立し TESE を回避できた高度乏精子症の一例
伊藤博則(G&O レディースクリニック) 他

10:35~11:15

Group 33 不妊症—基礎・妊孕性・その他

座長：山梨大学 笠井 剛

- P1-33- 1. 第一減数分裂で発育が停止したと思われる閉塞性無精子症の臨床病理学的検討
大野基晴(セントマザー産婦人科医院) 他
- P1-33- 2. 非侵襲的な精巢の酸素飽和濃度測定により男性不妊症を評価する試み
宗 修平(浜松医大) 他
- P1-33- 3. 5HT によるマウス精子超活性化の調節
杉山由希子(兵庫医大) 他
- P1-33- 4. 不妊症患者における抗核抗体の検討と妊娠後 村井正俊(岩手医大附属病院) 他
- P1-33- 5. 排卵誘発剤併用による人工授精 (IUI) 周期の排卵数と妊娠率の検討
網田光善(国立成育医療研究センター) 他
- P1-33- 6. 配偶者間人工授精(AIH)の成績向上のための工夫—36時間前に誘起を行う個別化 AIH の導入—
中川浩次(杉山産婦人科) 他
- P1-33- 7. 腹壁破裂手術既往で卵管が両側結腸溝周辺まで V 字状に過伸展した卵胞視認困難排卵障害症例でのリコンビナント FSH 自己注射による自然妊娠成立
安藤寿夫(豊橋市民病院) 他

17:00~17:40

Group 34 更年期/老年期

座長：愛知医科大学 篠原 康一

- P1-34- 1. 高齢者婦人科手術のリスク評価における POSSUM score の有用性の検討
寺本瑞絵(札幌医大) 他
- P1-34- 2. 乳がん術後内分泌療法中の患者における卵巣欠落症状の特徴
橋本彩紗(横浜市立大センター病院) 他
- P1-34- 3. 閉経後女性に対するホルモン補充療法が自律神経活性に及ぼす影響
篠原康一(愛知医大) 他
- P1-34- 4. ホルモン補充療法の使用が困難であった更年期障害の 1 例について
山城貴恵(友愛会豊見城中央病院附属健康管理センター) 他
- P1-34- 5. 副腎アンドロゲンはホルモン補充療法中、わずかなエストロゲンの増加でも低下する
松井寿美佳(徳島赤十字病院) 他
- P1-34- 6. 凍結融解卵巣組織片移植による抗加齢効果の検討
今西博治(高知医療センター) 他
- P1-34- 7. エクオール産生能と腸内細菌の関係性についての検討
飯野香理(弘前大) 他
- P1-34- 8. 更年期女性のうつ症状に対する抗うつ薬の使用経験
添田わかな(獨協医大) 他

10:35~11:15

Group 35 骨粗鬆症・骨代謝

座長：宮崎大学 山口 昌俊

- P1-35- 1. ゴマが閉経後骨粗鬆症モデルラットの骨密度に及ぼす影響～骨形態計測による検討～ 橘 理香(愛知医大) 他
- P1-35- 2. ヤマブシダケが閉経後骨粗鬆症モデルラットの骨密度に及ぼす影響～骨形態計測による検討～ 守田紀子(愛知医大) 他
- P1-35- 3. 原発性無月経女性における女性ホルモン補充療法の骨代謝へ及ぼす長期的影響 小林範子(北海道大) 他
- P1-35- 4. 妊娠期の骨強度に影響する因子についての検討 岡 智((医)高邦会福岡山王病院) 他
- P1-35- 5. 妊娠期の両側特発性一過性大腿骨頭萎縮症の症例の検討 前田有香(聖路加国際病院) 他

17:00~17:40

Group 36 内膜症—治療

座長：久留米大学 駒井 幹

- P1-36- 1. TLH 症例における癒着の背景及び手術成績 和田真一郎(手稲浜仁会病院) 他
- P1-36- 2. 当院におけるマイクロ波子宮内膜アブレーション症例の検討 中本康介(市立三次中央病院) 他
- P1-36- 3. 卵巣子宮内膜症性嚢胞摘出術後の卵巣予備能低下に対するホルモン療法が及ぼす影響の検討 村岡彩子(名古屋大) 他
- P1-36- 4. 子宮内膜症に対するジェノゲスト長期投与症例でのE2, FSH 値の検討 山田俊夫(佐々木レディスクリニック) 他
- P1-36- 5. ジェノゲスト長期投与継続の工夫 飛梅孝子(近畿大) 他
- P1-36- 6. ジドロゲステロン連続投与による子宮内膜症の黄体ホルモン療法—ジェノゲスト長期投与後のジドロゲステロン投与が奏効した1例— 上野麻理子(東京女子医大東医療センター) 他
- P1-36- 7. ノルエチステロン単独投与による卵巣チョコレート嚢胞の治療効果 池淵 愛(鳥取大附属病院) 他
- P1-36- 8. 子宮内膜症性卵巣嚢胞術後の再発抑制薬物療法効果に関する検討 戸田有朱香(箕面市立病院) 他
- P1-36- 9. ジェノゲストにより治療された膣および卵巣子宮内膜症における上皮PR 発現についての検討 神尊貴裕(帝京大ちば総合医療センター) 他
- P1-36- 10. 子宮内膜症女性に対する低用量エストロゲン・プロゲステン製剤が酸化ストレスと血管内皮機能に与える影響 櫻田昂大(愛知医大) 他

10 : 35~11 : 15

Group 37 筋腫—治療 1

座長：旭川医科大学 加藤 育民

- P1-37- 1. 腹腔鏡下子宮筋腫核出術の術前難易度予測 長尾有佳里(豊橋市民病院) 他
- P1-37- 2. 10cm 以上の巨大子宮頸部筋腫 12 症例に行った腹腔鏡下子宮全摘術の手術方法と
その成績 谷口文章(高の原中央病院) 他
- P1-37- 3. 腹腔鏡下子宮摘出術・腹腔鏡下子宮筋腫核出術における組織回収法
—In Bag morcellation の限界— 徳嶺辰彦(おもと会大浜第一病院) 他
- P1-37- 4. インバッグパワーモルセレーションを使用した腹腔鏡下子宮筋腫核出術症例の検討
鈴木聡一郎(川崎医大附属病院) 他
- P1-37- 5. 腹腔鏡下子宮筋腫核出術後にポートサイトおよび腹腔内に発生した multiple
peritoneal parasitic myomas の 1 例 萩原聖子(メディカルトピア草加病院) 他
- P1-37- 6. Parasitic leiomyoma 発生症例の子宮筋腫回収方法について
能代 究(北海道大) 他
- P1-37- 7. 臍部モルセーフ小孔への円滑な 5mm トロッカー挿入をめざして
齋藤 洋(JR 札幌病院) 他
- P1-37- 8. 子宮筋腫核出術に対するアンカー付き合成吸収糸の有用性
合阪幸三(御茶の水浜田病院) 他
- P1-37- 9. 子宮筋腫核出術に用いる吸収性縫合糸の抗張力および縫合創部控減に及ぼす影響の
比較検討 土屋富士子(御茶の水浜田病院) 他
- P1-37- 10. 腹腔鏡下筋腫核出時の内膜穿破例に対する子宮腔内癒着の検討
藤下 晃(済生会長崎病院) 他

17 : 00~17 : 40

Group 38 筋腫—症例・その他 1

座長：大阪市立大学 市村 友季

- P1-38- 1. 経膈超音波検査にて子宮がん検診時に診断した子宮筋腫の有病率—子宮筋腫は増え
ているか? 塩田敦子(香川県立保健医療大) 他
- P1-38- 2. 症候性子宮筋腫に対するマイクロファイアを用いた子宮動脈塞栓術の安全性と有効
性の検討 副島周子(関西医大病院) 他
- P1-38- 3. 子宮びまん性平滑筋腫症, 45 例の検討 板垣博也(霞ヶ浦医療センター) 他
- P1-38- 4. 開腹下子宮筋腫核出術を施行したびまん性平滑筋腫症の 3 例
山本貴子(近畿大附属病院) 他
- P1-38- 5. 子宮筋腫により急性尿閉をきたした 21 例
村上 誠(大阪市立総合医療センター) 他
- P1-38- 6. 子宮筋腫に対する腹腔鏡下子宮全摘術の術後に両側卵巣静脈血栓症を発症した 1 例
蓬萊愛実(箕面市立病院) 他
- P1-38- 7. 多量出血中に肺血栓塞栓症(PTE)や深部静脈血栓症(DVT)を発症した子宮良性
腫瘍の 4 例 萩原達也(宮城厚生協会坂総合病院) 他

プロ
12
目
出
ラム

第3日 5月12日(土)ポスター会場②

仮設テント：ポスター会場

11:15~11:55

Group 39 子宮頸部腫瘍—診断1

座長：北海道大学 渡利 英道

- P1-39- 1. 妊婦における子宮頸部細胞診異常の検討 岡 愛子(杏林大付属病院) 他
P1-39- 2. 黄色調粘液を有する子宮頸管腺細胞のスクリーニングの有用性
大森真紀子(山梨大) 他
P1-39- 3. 当院において子宮頸部細胞診 AGC と診断された 22 症例の検討
木藤正彦(JA 秋田厚生連能代厚生医療センター) 他
P1-39- 4. AGC の臨床背景と転帰に関する検討 長安実加(奈良県立医大) 他
P1-39- 5. 当院で atypical glandular cells (AGC) と判定された 165 症例の病理学的な検討
松原慕慶(天理よろづ相談所病院) 他
P1-39- 6. 妊婦初期における子宮頸部細胞診異常症例についての検討
山本寄人(高知医療センター) 他
P1-39- 7. 当院子宮頸がん患者における子宮頸部細胞診精度についての検討
柴田俊章(浜松医大) 他

17:40~18:20

Group 40 子宮頸部悪性腫瘍—症例2

座長：新潟大学 関根 正幸

- P1-40- 1. ベバシズマブ投与後に腸管穿孔・瘻孔形成を来した再発子宮頸癌の3例
朝見友香(昭和大病院) 他
P1-40- 2. ベバシズマブを化学療法に併用した進行・再発子宮頸癌の3例
河合清日(姫路赤十字病院) 他
P1-40- 3. Bevacizumab 併用化学療法実施中に消化管穿孔を発症した子宮頸癌の1症例
川崎 彩(砂川市立病院) 他
P1-40- 4. 妊娠後期に進行子宮頸癌が発見され帝王切開と同時に広汎性子宮全摘術を施行した1例
高田 笑(金沢医大) 他
P1-40- 5. 子宮穿孔による急性汎発性腹膜炎を契機に診断に至り外科的ドレナージと放射線療法が奏効した進行子宮頸癌症例
澤田茉美子(神戸医療センター) 他
P1-40- 6. 子宮頸癌放射線治療後に発症し放射線誘発癌が疑われた子宮体部癌肉腫、卵巣癌の2例
伊藤郁朗(高崎総合医療センター) 他
P1-40- 7. 子宮頸部胃型腺癌再発の診断に苦慮した2症例 澤山咲輝(大津市民病院) 他
P1-40- 8. 再発の診断に難渋した子宮頸癌 IIB 期の骨盤内再発の一例
高尾茉希(都立駒込病院) 他

11:15~11:55

Group 41 子宮頸部悪性腫瘍—その他 1

座長：福島県立医科大学 渡辺 尚文

- P1-41- 1. 細胞診陰性・HPV陽性例におけるCINとNon-CIN症例のHPV感染の比較検討
當眞真希子(友愛会豊見城中央病院) 他
- P1-41- 2. CIN診療におけるCINパスと病診連携の成果
城玲央奈(兵庫県立尼崎総合医療センター) 他
- P1-41- 3. HIV陽性患者におけるCIN発症頻度の検討
林 彩世(国立国際医療研究センター病院) 他
- P1-41- 4. 子宮頸部異形成患者の次世代シーケンサーを用いた腔内細菌叢の特徴
安立匡志(浜松医大) 他
- P1-41- 5. APOBEC3Gの発現は子宮頸部異形成の進行に伴い上昇する
飯塚 崇(金沢大附属病院) 他
- P1-41- 6. 子宮頸部細胞診にてASC-USと診断された症例の臨床病理学的検討
川瀬里衣子(日本医大) 他
- P1-41- 7. 原発不明の骨盤内後腹膜扁平上皮癌に子宮頸部上皮内癌を伴った一例
鈴木拓馬(金沢大附属病院) 他

17:40~18:20

Group 42 子宮頸癌—化学療法

座長：三重大学 田畑 務

- P1-42- 1. 当院における進行・再発子宮頸癌に対するペバシズマブ投与と症例の検討
奥谷理恵(千葉県がんセンター) 他
- P1-42- 2. 当院における進行再発子宮頸癌に対するBevacizumabの使用経験の検討
直居裕和(市立貝塚病院) 他
- P1-42- 3. 進行・再発子宮頸癌におけるBevacizumab併用療法の有用性について
芦原敬允(大阪医大附属病院) 他
- P1-42- 4. 進行・再発子宮頸癌に対してBevacizumabを使用した15例の検討
坪内寛文(愛知県がんセンター中央病院) 他
- P1-42- 5. 当科における子宮頸癌におけるBevacizumabの使用経験
赤間孝洋(聖マリアンナ医大病院) 他
- P1-42- 6. 子宮頸癌リンパ節転移症例に対する術後療法の治療成績—術後化学療法を中心に—
的田真紀(がん研有明病院) 他
- P1-42- 7. 局所進行子宮頸癌の術前化学療法における至適レジメンの後方視的探索
小菊 愛(兵庫県立がんセンター) 他

11:15~11:55

Group 43 子宮体部悪性腫瘍—症例 2

座長：獨協医科大学 坂本 尚徳

- P1-43- 1. 子宮体下部原発退形成性上衣腫の一例 秋山 登(三重県立総合医療センター) 他
P1-43- 2. 子宮体部 Central type Primitive Neuroectodermal Tumor (cPNET) の1例
村上雅博(徳島県鳴門病院) 他
P1-43- 3. 子宮留膿腫を伴った癌肉腫によって引き起こされた子宮後屈嵌頓症の1症例
香山晋輔(大阪労災病院) 他
P1-43- 4. 子宮体部原発悪性リンパ腫の一例 川村温子(静岡県立総合病院) 他
P1-43- 5. 嚢胞性子宮腺筋症から発生したと考えられる子宮体癌の一例
網本頌子(産業医大病院) 他
P1-43- 6. 子宮体部原発の大細胞神経内分泌癌の一例 大野晴子(青梅市立総合病院) 他
P1-43- 7. 脱分化型類内膜癌の1例 小林奈津子(横浜南共済病院) 他
P1-43- 8. 子宮体癌術後の脳転移に対してガンマナイフ治療が著効した一例
藤城亜貴子(市立貝塚病院) 他

17:40~18:20

Group 44 子宮体癌—その他手術

座長：浜松医科大学 杉原 一廣

- P1-44- 1. 馬蹄腎を伴う子宮体癌症例に対する傍大動脈リンパ節郭清の経験
村頭 温(滋賀医大) 他
P1-44- 2. 子宮体癌の術中迅速病理診断に基づく傍大動脈リンパ節郭清の治療的意義に関する
後方視的検討 上野大樹(愛知医大) 他
P1-44- 3. 子宮体癌において術中超音波検査を用いた計測による傍大動脈リンパ節郭清の省略
が予後におよぼす影響 山中彰一郎(奈良県総合医療センター) 他
P1-44- 4. I期子宮体癌における系統的骨盤リンパ節郭清の必要性に関する後方視的検討
永瀬慶和(兵庫県立がんセンター) 他
P1-44- 5. 子宮内膜癌 T1 の術式において、所属リンパ節の郭清は省略できるか？
小池大我(岐阜大附属病院) 他
P1-44- 6. 子宮体癌 IA 期 G1/G2 が推定される症例におけるリンパ節郭清の意義について
児玉順一(広島市民病院) 他
P1-44- 7. ロボット手術は患者の体格に影響を受けるのか？—日本人女性における子宮体癌症
例での検討— 森竹哲也(東京医大病院) 他
P1-44- 8. 初期子宮体癌低侵襲手術における術式に関する検討 楠本知行(岡山大病院) 他
P1-44- 9. BMI35 以上の超肥満体がん患者における子宮悪性腫瘍手術の安全性の検討
内海 史(名古屋大) 他

11:15~11:55

Group 45 卵巣・卵管・腹膜悪性腫瘍—症例 3

座長：防衛医科大学校 高野 政志

- P1-45- 1. 卵巣漿液性癌の化学療法中に非結核性抗酸菌症が増悪した 1 例
杉野智子(姫路赤十字病院) 他
- P1-45- 2. 偶発的に診断された STIC (Serous tubal intraepithelial carcinoma) の 1 症例
金尾世里加(市立貝塚病院) 他
- P1-45- 3. 卵巣腫瘍(高カルシウム血症型小細胞癌), Stage IV に VPCBAE 療法を施行した 1 例
佐藤華子(近畿大附属病院) 他
- P1-45- 4. 卵巣の高異型度漿液性癌が 4 年半後に S 状結腸間膜で癌肉腫として再発した 1 例
原田直哉(市立奈良病院) 他
- P1-45- 5. 大腸癌由来の巨大転移性卵巣腫瘍の 1 例 中村 学(さいたま赤十字病院) 他
- P1-45- 6. Trousseau 症候群を発症した卵巣癌 3 症例の検討 神野友里(大阪警察病院) 他
- P1-45- 7. 小腸穿孔を合併した卵巣粘液性境界悪性腫瘍の一例
山本優花(三重大附属病院) 他
- P1-45- 8. プラチナ製剤抵抗性再発後にパクリタキセル・ベバシズマブ併用化学療法が著効を示した卵巣癌の 1 例
加藤 俊(大阪府済生会吹田病院) 他

17:40~18:20

Group 46 卵巣・卵管・腹膜悪性腫瘍—手術

座長：山口大学 末岡幸太郎

- P1-46- 1. 呼吸困難を主訴として来院した 43.6kg の巨大卵巣腫瘍に対して緊急手術を行うも呼吸不全から死亡に至った一例
神田瑞希(大阪府立急性期・総合医療センター) 他
- P1-46- 2. 卵巣癌再発に対し減量手術を施行した症例に関する後方視的検討
立花康成(東京女子医大東医療センター) 他
- P1-46- 3. 卵巣境界悪性腫瘍・悪性腫瘍合併妊娠に対する腹腔鏡下手術の検討
寺田信一(大阪医大附属病院) 他
- P1-46- 4. 診断的腹腔鏡で診断し得た悪性腹膜中皮腫の一例
山崎 亮(大阪府済生会吹田病院) 他
- P1-46- 5. 大量腹水をきたした卵管癌に対し腹腔鏡にて診断を行った 1 例
卜部優子(誠光会草津総合病院) 他

11:15~11:55

Group 47 卵巣・卵管・腹膜悪性腫瘍—予後 1

座長：順天堂大学浦安病院 氏平 崇文

- P1-47- 1. 遷延するリンパ球減少症は、初回治療で術前化学療法を行った進行卵巣癌において予後不良因子となる
吉野育典(都立駒込病院) 他
- P1-47- 2. 当科における I 期上皮性卵巣癌の予後に関する検討
石川光也(国立がん研究センター中央病院) 他

プロ
12
グ
日
ラ
ム
(土)

- P1-47- 3. 卵巣漿液性癌における IDS 時の pSTAT3 発現と予後の検討
吉川智之(防衛医大病院) 他
- P1-47- 4. 再発卵巣癌の予後予測バイオマーカーとしての血中 HB-EGF の有用性
深川怜史(福岡大) 他
- P1-47- 5. リンパ節転移陽性卵巣癌の予後因子の検討
米岡 完(国立がん研究センター中央病院) 他
- P1-47- 6. 卵巣癌患者の予後から見た必要な経過観察期間の検討 秋山 梓(筑波大) 他
- P1-47- 7. Bevacizumab 導入後における進行卵巣癌の予後に関する検討
嶋田貴子(長崎大病院) 他

17:40~18:20

Group 48 良性卵巣腫瘍 1

座長：九州大学 園田 顕三

- P1-48- 1. 卵巣奇形腫切除が根本的な治療となった抗 NMDA 受容体脳炎の 3 症例
高須賀緑(秋田大附属病院) 他
- P1-48- 2. 付属器切除を行った抗 NMDA 受容体脳炎についての報告
藤野佐保(東京都立墨東病院) 他
- P1-48- 3. 抗 NMDAR 抗体陽性であった卵巣奇形腫の 1 例 野口光代(佐賀大) 他
- P1-48- 4. 脳炎を発症していない卵巣成熟嚢胞性奇形腫保有女性の抗 NMDAR 抗体について
柳川真澄(神戸市立医療センター中央市民病院) 他
- P1-48- 5. 腫瘍摘出により劇的な改善が見られた抗 NMDA 受容体抗体脳炎の 1 症例
細沼信示(聖マリアンナ医大横浜市西部病院) 他
- P1-48- 6. 合併する良性卵巣嚢腫の摘出により、著明に病状が改善した RS3PE 症候群
(Remitting Seronegative Symmetrical Synovitis with Pitting Edema syndrome) の
1 例 坪内弘明(りんくう総合医療センター) 他
- P1-48- 7. 成熟嚢胞性奇形腫に対する腹腔鏡下卵巣腫瘍核出術の後方視的検討
澁谷剛志(自衛隊中央病院) 他
- P1-48- 8. 卵巣甲状腺腫性カルチノイドの 2 例 久保倫子(広島市民病院) 他
- P1-48- 9. 妊娠中に増大したため切除術を行った卵巣甲状腺腫の 1 例 安藤大史(信州大) 他

11:15~11:55

Group 49 婦人科その他 2

座長：東京女子医科大学東医療センター 橋本 和法

- P1-49- 1. 上皮成長因子受容体チロシンキナーゼ阻害剤にて治療中の肺腺癌患者で認めた子宮
転移の 1 例 柴田真由(岐阜県立多治見病院) 他
- P1-49- 2. 子宮内膜吸引組織診におけるネラトンカテーテルと吸引式内膜検査器具の費用対効果
の比較検討 吉満輝行(大牟田市立病院) 他
- P1-49- 3. 高齢がん患者に対する標準治療の縮小は必要か 高石清美(熊本大) 他
- P1-49- 4. 妊娠関連性乳癌(PABC; pregnancy associated breast cancer) 早期発見を目指して
妊娠関連性乳癌 16 例の検討および、自施設での妊娠期乳房超音波検査結果の報告
加藤栄一(坂井市立三国病院) 他

- P1-49- 5. 婦人科領域における難治性悪性腫瘍に対する PD-L1 抗体染色の検討
岩城久留美(JA 北海道厚生連旭川厚生病院) 他
- P1-49- 6. 当院での悪性腫瘍手術における希釈式自己血輸血の現状 大平安希子(岡山大) 他
- P1-49- 7. **多施設** 本邦における高齢婦人科悪性腫瘍に対する治療の実態を明らかにするためのアンケート調査: Japan Clinical Oncology Group (JCOG) 婦人科腫瘍グループ
温泉川真由(Japan Clinical Oncology Group (JCOG) 婦人科腫瘍グループ) 他

17:40~18:20

Group 50 その他の悪性腫瘍—化学療法

座長: 山形大学 太田 剛

- P1-50- 1. 当院での Bevacizumab 投与に関する有害事象の検討 岩田成志(筑波大) 他
- P1-50- 2. 当院で婦人科悪性腫瘍にベパシズマブを使用した 22 例の検討
小暮佳代子(群馬大) 他
- P1-50- 3. 当院における卵巣癌, 子宮頸癌に対する Bevacizumab の使用経験
三浦聡美(呉医療センター) 他
- P1-50- 4. 演題取り下げ
- P1-50- 5. カルボプラチン脱感作投与法の臨床的検討 山本晃人(日本医大) 他
- P1-50- 6. 悪性腫瘍による大量腹水貯留に対し, 緩和的 CDDP 腹腔内投与の効果検討
豊澤秀康(水戸赤十字病院) 他
- P1-50- 7. 後期高齢婦人科がん患者に対する化学療法の後方視的検討 佐藤慎也(鳥取大) 他
- P1-50- 8. 当院における pegfilgrastim の二次予防的投与の有用性についての検討
竹森 聖(杏林大付属病院) 他
- P1-50- 9. 腹膜播種を有する進行・再発婦人科癌に対する腹腔内温熱化学療法
井上大輔(福井大付属病院) 他

11:15~11:55

Group 51 周産期管理 2

座長: 札幌医科大学 石岡 伸一

- P1-51- 1. 周産期の医薬品に関する全国周産期センター対象アンケート調査
中野史織(浜松医大) 他
- P1-51- 2. 選択的帝王切開術の至適時期の検討 夏山貴博(防衛医大病院) 他
- P1-51- 3. 正常単胎妊娠での FDP 値の分布および双胎妊娠との比較
松井雅子(長良医療センター) 他
- P1-51- 4. 当施設における 40 歳以上初産婦の臨床的検討 永久成一(岩国医療センター) 他
- P1-51- 5. 高年妊娠が妊娠転帰に与える影響とその背景因子による効果修飾
小川浩平(国立成育医療研究センター) 他
- P1-51- 6. 中心静脈栄養管理を要する重症妊娠悪阻に対してオランザピンが著効した一例
関 典子(岡山済生会総合病院) 他
- P1-51- 7. シリコンゲルシートの反復帝王切開術後の瘢痕形成に対する安全性と有効性の検討
松浦 類(仙台医療センター) 他

17 : 40~18 : 20

Group 52 異所性妊娠・産科手術・産科出血

座長：川崎医科大学 中井祐一郎

- P1-52- 1. 当院における子宮頸管妊娠および帝王切開癒痕部妊娠の管理
梅宮慎樹(京都大附属病院) 他
- P1-52- 2. 胎児心拍陽性(FHB-positive)の帝王切開癒痕部妊娠(CSP)の画像所見について
星野達二((医) 誠心会小野レディースクリニック) 他
- P1-52- 3. 当院での卵管妊娠の破裂・出血リスクの予測因子に関する検討
鮫島浩輝(埼玉医大総合医療センター) 他
- P1-52- 4. 異所性妊娠における待機療法の是非
吉泉絵理(昭和大藤が丘病院) 他
- P1-52- 5. 大量出血を伴う異所性妊娠での腹腔鏡下手術における術中回収式自己血輸血の有
性について
佐藤香月(岐阜市市民病院) 他
- P1-52- 6. 自己血回収装置を用いて治療した異所性妊娠7症例の後方視的検討
梅津朋和(豊田会刈谷豊田総合病院) 他
- P1-52- 7. 初期妊娠における regular (intact) hCG, hCGβ サブユニット測定の意義
岩端俊輔(北里大) 他
- P1-52- 8. 稽留流産への桂枝茯苓丸とメチルエルゴメトリンの併用療法の安全有効性
嘉陽真美(沖縄協同病院) 他
- P1-52- 9. 蛋白尿は同種間輸血の独立危険因子：単胎 10,523 名, 双胎 900 名の解析
馬場洋介(自治医大) 他

11 : 15~11 : 55

Group 53 早産—基礎・臨床検討 2

座長：筑波大学 小島 真奈

- P1-53- 1. 子宮頸部円錐切除後妊娠における妊娠中期の頸管長スクリーニングと早期早産予測
深見武彦(日本医大) 他
- P1-53- 2. 既往円錐切除症例における早産率の年次推移の検討
南 晋(高知医療センター) 他
- P1-53- 3. 超音波凝固装置(Harmonic Scalpel)を用いた子宮頸部円錐切除後の周産期予後の検
討
大塚康二(仙台市立病院) 他
- P1-53- 4. 妊娠 22 週未満での前期破水による羊水過少例の予後
森岡裕彦(県立広島病院) 他
- P1-53- 5. 悪性腫瘍合併母体から出生した早産児の予後
飯谷友佳子(名古屋大) 他
- P1-53- 6. 早期産の胎児低酸素状態における胎児心拍数陣痛図の特徴
荒木陵多(福岡大病院) 他
- P1-53- 7. **多施設** マタニティヨガ実践と切迫早産、早産との関連に関する検討(エコチル調査
北海道追加調査)
川西康之(子どもの健康と環境に関する全国調査北海道ユニットセンター) 他

17:40~18:20

Group 54 早産—管理 2

座長：東北大学 星合 哲郎

- P1-54- 1. 妊娠 16 週で完全破水し、その後妊娠継続し生児を得た 1 例
荒井貴子(加古川市民病院機構) 他
- P1-54- 2. 妊娠 23 週に破水し羊水過少を認めながらも児の予後良好であった 1 症例
古川由理(東京女子医大東医療センター) 他
- P1-54- 3. 腔内羊水 IL-6 の測定により子宮内感染増悪を早期に診断できた早産期前期破水例
久田純江(佐賀病院) 他
- P1-54- 4. 経腹的持続羊水灌流療法における腔内羊水インターロイキン-6 (IL-6) の有用性について
清水隆宏(佐賀病院) 他
- P1-54- 5. 早産に至る細菌性陰症の診断への細菌培養併施の有用性
國見祐輔(高知医療センター) 他
- P1-54- 6. 超早産児における分娩様式と予後の関連 池田真規子(大阪母子医療センター) 他
- P1-54- 7. 常位胎盤早期剝離は、切迫早産・前期破水の搬送症例に隠れている
鈴木美奈子(JCHO 船橋中央病院) 他

11:15~11:55

Group 55 胎盤—症例 2

座長：東邦大学医療センター佐倉病院 竹下 直樹

- P1-55- 1. 生児を得た巨大絨毛膜下血腫 (Breus' mole) の 2 例
岡村真奈美(東京都立大塚病院) 他
- P1-55- 2. 出血を繰り返し治療に難渋した巨大絨毛膜下血腫 (Breus' mole) で生児を得た一例
上野晃子(高知医療センター) 他
- P1-55- 3. 分娩後に診断した巨大絨毛膜下血腫 (Breus' mole) の 1 例
古波蔵美幸(琉球大附属病院) 他
- P1-55- 4. 胎盤血管腫により羊水過多、胎児心不全を来した 1 例
今川卓哉(岡崎市民病院) 他
- P1-55- 5. 胎盤性モザイク 井上弘一(井上産婦人科医院) 他
- P1-55- 6. 母体の著明な高プロカルシトニン血症を伴い、胎児の一過性骨髄異常増殖症が臍帯・胎盤病理組織学的検査から示唆された子宮内胎児死亡の一例
楠木 楨(熊本大) 他

17:40~18:20

Group 56 胎盤遺残・癒着胎盤 2

座長：大分大学 西田 欣広

- P1-56- 1. 子宮動脈塞栓術(UAE)を行い子宮鏡下で残留組織を摘出した後に自然妊娠が成立した胎盤残留の一例：UAE 前後での子宮動脈血流量の比較
宇田智浩(北海道大) 他
- P1-56- 2. 胎盤遺残の管理方法についての検討 北村亜也(杏林大) 他
- P1-56- 3. 遺残胎盤の待機的管理 北口智美(淀川キリスト教病院) 他

- P1-56- 4. 癒着胎盤を待機に管理した一例 金城忠嗣(琉球大) 他
 P1-56- 5. 癒着胎盤の治療4か月後に診断した Asherman's 症候群
 今井 賢(自治医大さいたま医療センター) 他
 P1-56- 6. 当院における胎盤娩出遅延症例に対する胎盤用手剝離の必要性についての検討
 工藤理永(気仙沼市立病院) 他

11:15~11:55

Group 57 分娩管理—臨床検討 2

座長：宮崎大学 川越 靖之

- P1-57- 1. 腹式帝王切開術後感染症予防のための腹腔内・皮膚切開創の洗浄法に関する検討
 松澤奈々(順天堂大練馬病院) 他
 P1-57- 2. 選択的帝王切開の至適施行時期の検討—Early term から Full term への変更は妥当か—
 中陳哲也(函館中央病院) 他
 P1-57- 3. 早産期帝王切開術の母体への有害事象
 木野民奈(横浜市立大附属市民総合医療センター) 他
 P1-57- 4. 帝王切開における夫立会い分娩の試み～周術期因子に与える影響についての検討～
 鹿庭寛子(JCHO 大和郡山病院) 他
 P1-57- 5. 当院における帝王切開症例での癒着防止材使用と手術部位感染(SSI)発症の関連についての後方視的研究
 文美智子(生長会ベルランド総合病院) 他
 P1-57- 6. 当院における超緊急帝王切開症例の検討 大門篤史(大阪医大) 他
 P1-57- 7. 妊娠37週以降に分娩となった頭位単胎妊娠の初産婦に対する帝王切開率と臍帯動脈血 pH との関連 益子尚久(愛仁会千船病院) 他
 P1-57- 8. 静脈血栓塞栓症(VTE)予防における分娩後抗凝固療法の有用性は、D-dimer 値で評価可能か 早田 桂(岡山大病院) 他
 P1-57- 9. 分娩時恥骨結合離開発症に関与する因子の検討
 草刈孝史(レディース&マタニティクリニック
 サンタクルス ザ タカラヅカ) 他

17:40~18:20

Group 58 ハイリスク妊娠—多胎妊娠 1

座長：日本医科大学千葉北総病院 石川 源

- P1-58- 1. 誘発麻酔分娩を行った双胎妊娠症例の分娩転帰に関する検討
 中金朗子(北里大) 他
 P1-58- 2. 特異的な胎児心拍モニタリング所見を示し、劇症1型糖尿病および糖尿病性ケトアシドーシスを発症した双胎妊娠の1例 Daejoon Yoon(東京女子医大病院) 他
 P1-58- 3. 双胎妊娠の後期に大腿骨頭骨折を認めた一過性大腿骨頭萎縮症
 船内雅史(ベルランド総合病院) 他
 P1-58- 4. 双胎一児死亡における生存児の神経学的後遺症と母体凝固異常に関する検討
 大平哲史(信州大) 他
 P1-58- 5. 妊娠第2三半期に診断された selective IUGR を伴う一絨毛膜二羊膜双胎の新生児合併症の特徴 中西研太郎(大阪母子医療センター) 他

- P1-58- 6. 単頸双角子宮で自然妊娠し、順調な経過をたどった双胎妊娠の1例
田吹 梢(横浜南共済病院) 他

11:15~11:55

Group 59 合併症妊娠—腫瘍, その他

座長: 日本医科大学多摩永山病院 関口 敦子

- P1-59- 1. 子宮腺筋症核出術後妊娠の管理について~当院での8例の経験から~
石橋理子(奈良県総合医療センター) 他
- P1-59- 2. 子宮頸部円錐切除術後妊娠症例の予後に関する臨床的解析
大城大介((医)友愛会豊見城中央病院) 他
- P1-59- 3. 妊娠中の乳癌合併に関する検討
上嶋佳織(聖マリアンナ医大) 他
- P1-59- 4. 妊娠と悪性疾患に関する検討
近藤春裕(聖マリアンナ医大) 他
- P1-59- 5. Duchenne型筋ジストロフィーの家族歴がある妊婦への遺伝カウンセリングの経験
金井麻子(旭川医大) 他
- P1-59- 6. 子宮動脈塞栓術既往妊婦の妊娠・分娩予後
河本貴之(昭和大病院) 他

17:40~18:20

Group 60 合併症妊娠—症例 (DM, 感染)

座長: 杏林大学 井澤 朋子

- P1-60- 1. 妊娠中期に敗血症を契機とした糖尿病性ケトアシドーシスを発症し高用量のインスリンを要した一例
森向日留(亀田総合病院) 他
- P1-60- 2. 妊娠中に急性発症および劇症型1型糖尿病を発症し、糖尿病性ケトアシドーシスを来した2例
上村直美(新潟市民病院) 他
- P1-60- 3. 糖尿病コントロールに伴い羊水過多症が改善した切迫早産の1例
林 立弘(磐田市立総合病院) 他
- P1-60- 4. 妊娠23週に重症急性性肺炎を発症し集学的管理により正期産で生児を得た1例
竹内 淳(川崎市立多摩病院) 他
- P1-60- 5. 妊娠中に活動性結核と診断され、分娩時の感染管理に配慮した1例
岡部基成(秋田大) 他

11:15~11:55

Group 61 合併症妊娠—症例 (神経系・内分泌)

座長: 北里大学 望月 純子

- P1-61- 1. 当院で脳血管障害を合併した妊娠25例の検討
田邊昌平(八戸市立市民病院) 他
- P1-61- 2. 全身性浮腫, 多飲, 高血圧で発症し, 解離性障害のため診断に苦慮したCushing症候群合併妊娠の1例
深瀬実加(山形大) 他
- P1-61- 3. 妊娠中に発症したリンパ球性下垂体前葉炎合併妊娠の1例
平山純也(和歌山県立医大) 他
- P1-61- 4. 脊椎疾患妊娠に特有の周産期管理
橋本茉莉(中部労災病院) 他
- P1-61- 5. 通常の切迫早産として紹介された筋強直性ジストロフィー妊婦
大原雅代(加古川市民病院機構) 他

- P1-61- 6. 妊娠・産褥期に発症した可逆性脳血管攣縮症候群 (RCVS) の検討
前田大伸(東海大八王子病院) 他

17:40~18:20

Group 62 合併症妊娠—症例 (腎, その他)

座長:新潟大学 山口 雅幸

- P1-62- 1. 腎透析を受けている妊婦が在宅血液透析を行い合併症なく正期産を迎えられた1例
内山陽介(群馬大附属病院) 他
- P1-62- 2. 妊娠中にネフローゼ症候群を発症したため、腎生検により診断・治療を行った2症例
大井友香子(りんくう総合医療センター) 他
- P1-62- 3. 妊娠中の治療抵抗性ネフローゼ症候群の2例
古来愛香(東京女子医大八千代医療センター) 他
- P1-62- 4. 腎疾患合併妊娠4例における周産期管理と合併症の検討
関ももこ(土浦協同病院) 他
- P1-62- 5. 尿道憩室合併妊娠の一例
大塚由有子(中国中央病院) 他
- P1-62- 6. 子宮体下部を完全に埋め尽くした diffuse uterine leiomyomatosis (DUL) 合併妊娠の1例
堀内辰郎(滋賀医大附属病院) 他
- P1-62- 7. 妊娠中にアナフィラキシーにて胎児機能不全をきたした1例
張 凌雲(伊勢赤十字病院) 他
- P1-62- 8. 便秘による努責で、著明な外陰部浮腫をきたした妊娠33週の1例
佐藤新平(大分大) 他

11:15~11:55

Group 63 HDP—基礎・臨床検討

座長:浜松医科大学 伊東 宏晃

- P1-63- 1. 妊娠高血圧腎症における酸化ストレスは SIRT1-NDRG1-p53 system の活性化が関与している
西田欣広(大分大) 他
- P1-63- 2. 組織透明化技術を用いた妊娠高血圧モデルマウス胎盤の血管構造の評価
佐藤杏奈(順天堂大) 他
- P1-63- 3. 妊娠高血圧腎症の病態形成への血管内皮 NO 合成酵素による uncoupling 現象の関与
山本珠生(愛知医大) 他
- P1-63- 4. 妊娠高血圧腎症妊婦における血管内皮機能異常と治療による改善効果の検討
岡本敦子(大阪医大) 他
- P1-63- 5. 3D 超音波による妊娠高血圧症候群における眼窩血流の評価
石橋めぐみ(香川大) 他
- P1-63- 6. 次回妊娠において妊娠高血圧症候群は再発しやすいか
森川 守(北海道大病院) 他
- P1-63- 7. ヘパリン/ヘパラン硫酸による培養絨毛外絨毛細胞の遊走浸潤能の検討
杉村 基(浜松医大) 他
- P1-63- 8. 高濃度 d-glucose 存在下での培養絨毛外絨毛細胞の遊走能抑制機構の検討
城向 賢(浜松医大) 他

17 : 40~18 : 20

Group 64 HDP—臨床検討 1

座長：福井県立大学 西島 浩二

- P1-64- 1. 母体早発型妊娠高血圧腎症は、在胎 34 週未満早産児の長期神経発達予後不良に関連する
米田徳子(富山大) 他
- P1-64- 2. 高血圧合併妊娠において左室重量・左室後壁厚の増加は、妊娠中の血圧上昇を予測する
中西篤史(国立循環器病研究センター病院) 他
- P1-64- 3. 尿蛋白陰性の妊娠高血圧腎症の妊娠分娩転帰
柄尾 梓(横浜市立大センター病院) 他
- P1-64- 4. 妊娠高血圧症候群の予測における動脈硬化指標の有用性の検討
栃原かおり(熊本大) 他
- P1-64- 5. 妊娠高血圧症候群妊婦における母体血中アルブミン濃度と酸化ストレスおよび血管内皮機能との関連性
斉藤拓也(愛知医大病院) 他
- P1-64- 6. 妊娠高血圧症候群妊婦における胎盤形成不全と器質的血管障害の検討—妊娠高血圧腎症と妊娠高血圧の差異について—
大脇佑樹(愛知医大病院) 他
- P1-64- 7. 妊娠高血圧症候群の臨床像と胎盤病理所見との関連
富森馨予(宮崎大附属病院) 他
- P1-64- 8. 妊娠高血圧腎症、HELLP 症候群の発症週数別 sFlt-1、PlGF、及び sFlt-1/PlGF の比較
鈴木寛正(自治医大) 他
- P1-64- 9. 妊娠前管理の有無と高血圧合併妊娠の周産期予後についての検討
森下みどり(三重中央医療センター) 他

11 : 15~11 : 55

Group 65 FGR1

座長：愛知医科大学 渡辺 員支

- P1-65- 1. Small for date 児の分娩誘発時における胎児機能不全に対するリスク因子の抽出
関根愛子(昭和大病院) 他
- P1-65- 2. 慢性早剥羊水過少症候群(Chronic abruption - oligohydramnions sequece : CAOS) を含む妊娠初期より性器出血が遷延した 19 症例の周産期予後の検討
原 茉莉(JA 愛知厚生連江南厚生病院) 他
- P1-65- 3. 胎児発育不全におけるコンピューター CTG を用いた short term variability の検討
栗原 康(市立柏原病院) 他
- P1-65- 4. 母体血漿中 cfDNA 解析による重症胎児発育不全の原因としての胎盤性モザイクの検索
宮上景子(昭和大病院) 他
- P1-65- 5. 重症胎児発育不全症例における妊娠経過に伴う臍帯静脈流量の増加のトレンドの抑制時期についての検討
瀧田寛子(昭和大) 他
- P1-65- 6. 妊娠高血圧症候群合併有無による胎児発育不全児の予後の違いについての検討
佐藤 翔(埼玉医大総合医療センター) 他
- P1-65- 7. 原因不明の FGR 症例の胎盤病理に関する研究
柏崎奏絵(東京女子医大八千代医療センター) 他

- P1-65- 8. 当院で管理を行った胎児発育不全症例の児予後に影響する周産期因子の検討
河村隆一(静岡県立こども病院周産期センター) 他

17:40~18:20

Group 66 胎児異常 1

座長：岡山大学 早田 桂

- P1-66- 1. 母体パラメーターを用いた巨大児補助診断：回帰分析と機械学習
重見大介(東京大) 他
- P1-66- 2. 妊娠初期に胎児水腫と診断その後軽快し、妊娠継続した4例の周産期予後について
松原裕子(愛媛大) 他
- P1-66- 3. 予後不良の胎児疾患に対するアドバンスケアプランニング
佐野 匠(大阪医大附属病院) 他
- P1-66- 4. 本邦における胎児骨系統疾患の発症傾向と低ホスファターゼ症周産期型の発症頻度の推定
永岡晋一(東北大) 他
- P1-66- 5. 胎児3D-CT検査で診断しえたFemur-Fibula-Ulna syndromeの1例
河西貞智(東邦大医療センター大森病院) 他
- P1-66- 6. 羊水過多を契機に発見された点状軟骨異形成の1例
佐藤あずさ(静岡県立こども病院) 他
- P1-66- 7. 妊娠初期胎児超音波検査よりJarcho-Levin症候群と考えられ、死産後のCT検査により脊椎肋骨異形成症Spondylocostal dysostosisと考えられた1例
松田美奈子(東京都立多摩総合医療センター) 他
- P1-66- 8. Fetal thrombotic vasculopathyの1例
古田直美(浜松医大附属病院) 他

11:15~11:55

Group 67 胎児診断・胎児治療—症例 2

座長：奈良県立医科大学 佐道 俊幸

- P1-67- 1. 妊娠20週未満に診断された胎児下部尿路閉塞症例の転帰
杉林里佳(国立成育医療研究センター) 他
- P1-67- 2. 胎児診断に苦慮した皮質下異所性灰白質の1例
下大藪文野(鹿児島大病院) 他
- P1-67- 3. 胎内死亡を来したフォーク状臍帯附着の1例
中曾崇也(鳥取県立中央病院) 他
- P1-67- 4. 腹腔外臍帯静脈瘤が血腫化し嚴重管理した1例
藤田浩平(日本バプテスト病院) 他
- P1-67- 5. 胎児腹腔内臍帯静脈瘤の2症例
植田麻衣子(広島市民病院) 他
- P1-67- 6. 出生前に卵巣囊腫莖捻転が疑われた胎児腹部囊胞性腫瘍の1例
日野麻世(日赤和歌山医療センター) 他
- P1-67- 7. 胎児貧血の重症度と比較して、胎動が保たれていた胎児母体間輸血症候群の1例
志村美衣(藤沢市民病院) 他
- P1-67- 8. 胎児完全房室ブロック発症ハイリスク妊婦にヒドロキシクロロキンを使用した1例
櫻木俊秀(小倉医療センター) 他
- P1-67- 9. 先天性造血疾患(先天性骨髄不全)により重症胎児貧血を起こした1例
竹内麻優子(富山大附属病院) 他

17: 40~18: 20

Group 68 生殖生理・内分泌—臨床

座長：東京女子医科大学 中林 章

- P1-68- 1. 胞状奇胎に対して子宮内搔爬術施行後、卵巢過剰刺激症候群を発症した1症例
坪倉弘晃(関西医科大学) 他
- P1-68- 2. 日本の不妊治療女性における甲状腺機能異常および甲状腺自己抗体の保有率
俵 史子(俵 IVF クリニック) 他
- P1-68- 3. Macroprolactin 血症の臨床的背景と PCOS との関係
板橋香奈(御茶の水浜田病院) 他
- P1-68- 4. 重症卵巢過剰刺激症候群に対する腹水持続還流療法—15年間の治療実績から—
厚木右介(三秀会中央クリニック) 他
- P1-68- 5. プレドニゾロン(PSL)治療により炎症および免疫状態の改善が得られ妊娠成立した Behcet 病の一例
西井彰悟(国立成育医療研究センター) 他
- P1-68- 6. 漢方治療が有効であった難治性続発性無月経の1症例
岡村麻子(つくばセントラル病院) 他
- P1-68- 7. 当院で経験したアンドロゲン不応症 25 症例
坂根理矢(兵庫医大) 他

11: 15~11: 55

Group 69 生殖生理・内分泌—基礎 1

座長：金沢大学 小野 政徳

- P1-69- 1. BMP15 が FSHR を誘導する機序の解明
清水 顕(名古屋大) 他
- P1-69- 2. GDF-9 は AMH 受容体の発現を低下させ卵胞発育を促進する
邨瀬智彦(名古屋大) 他
- P1-69- 3. ヒト単一胚由来の培養液メタボローム解析技術の確立と新しい質的胚評価
井上高実(大分大) 他
- P1-69- 4. 幼若雌ラットにおける発育に伴う卵巣 Kiss1, Kiss1r 遺伝子発現の変動および HCG に対する感受性
山崎幹雄(四国こどもとおとなの医療センター) 他
- P1-69- 5. 下垂体ゴナドトロピン産生における視床下部キスペプチンと GnRH, PACAP の相互作用について
折出亜希(島根大) 他
- P1-69- 6. 視床下部キスペプチンの下垂体プロラクチン産生細胞に対する直接作用について
原 友美(島根大) 他

17: 40~18: 20

Group 70 不育症

座長：慶應義塾大学 丸山 哲夫

- P1-70- 1. 妊娠初期流産における末梢血および脱落膜 NK 細胞の遺伝子発現解析：mRNA-miRNA 解析
小古山学(日本医大) 他
- P1-70- 2. ゲノムワイド関連解析を用いた産科抗リン脂質抗体症候群の新たな関連遺伝子の探索
吉原紘行(名古屋市立大) 他
- P1-70- 3. 不育症患者のプロテイン S に対する自己抗体は、EGF-like domain 1-4 を認識する
佐藤善啓(杉ウイメンズクリニック不育症研究所) 他

プロ
12
グ
日
ラ
ム
(土)

- P1-70- 4. 子宮内膜 NK 細胞に発現する受容体共発現の不妊症症例における意義
竹山 龍(兵庫医大病院) 他
- P1-70- 5. 不妊症病態における酸化ストレス度と抗酸化力の意義の検討
尾崎康彦(名古屋市立大) 他
- P1-70- 6. 反復流産病態における MMP および TIMP の存在とその役割の検討
森 亮介(名古屋市立大病院) 他
- P1-70- 7. ヘパリンカルシウム療法の好酸球増加
伊藤理廣(JCHO 群馬中央病院) 他
- P1-70- 8. 不妊症検査診断後に流産に至った症例の絨毛染色体分析結果の検討
米澤美令(日本医大) 他
- P1-70- 9. 当院における不妊症患者の既往流産回数別妊娠予後
三井真理(国立成育医療研究センター) 他
- P1-70- 10. 過去 10 年間の当院における不妊症患者の原因と治療成績
大谷恵子(山口県立総合医療センター) 他

11:15~11:55

Group 71 生殖補助医療 2

座長：徳島大学 松崎 利也

- P1-71- 1. 生殖補助医療において流産リスクに影響を与える因子の探索
竹下俊行(日本医大) 他
- P1-71- 2. 同一採卵周期に由来する胚移植から複数児を得た児の出生体重の変化ならびにその
周産期経過についての検討
植草良輔(豊橋市民病院) 他
- P1-71- 3. ホルモン補充周期における凍結融解胚移植時の hCG 投与の有効性
森川麻里(よしだレディースクリニック) 他
- P1-71- 4. 形態の評価を考慮した、当院における 40 歳以上の患者に対する移植個数の検討
白澤弘光(秋田大) 他
- P1-71- 5. ホルモン補充周期の凍結融解胚移植における経膈黄体ホルモン製剤での血中 P4 値
と妊娠成績の検討
船水文乃(弘前大附属病院) 他
- P1-71- 6. 抗糖化機能性食品ヒシエキスによる高齢者 ART 妊娠率の著しい改善：予備検討お
よび前方視的無作為試験の中間解析
神野正雄(ウイメンズクリニック神野)
- P1-71- 7. 35 歳以上の ART 妊娠と自然妊娠の周産期予後に関する検討
金 蒼美(国立国際医療研究センター病院) 他
- P1-71- 8. 凍結融解胚移植における自然周期とホルモン補充周期の分娩に及ぼす影響
小川達之(山梨大) 他
- P1-71- 9. 当科における低 AMH 患者における個別卵巣刺激法の検討
亀井秀剛(兵庫医大病院) 他
- P1-71- 10. 不妊女性の BMI16~30 は、ART 生産率に影響を与えない
櫻井明弘(産婦人科クリニックさくら) 他

17: 40~18: 20

Group 72 骨盤臓器脱・排尿障害 1

座長：愛知医科大学 野口 靖之

- P1-72- 1. 骨盤臓器脱症例に見出される肛門挙筋・括約筋の陳旧性損傷とそれらの便秘禁への関与の検討 中田真木(三井記念病院) 他
- P1-72- 2. 骨盤臓器脱患者における体幹筋肉量について 板橋詠子(社団カレスサッポロ時計台記念病院) 他
- P1-72- 3. 未産婦での骨盤臓器脱手術症例 6 例の検討 柏原宏美(大阪警察病院) 他
- P1-72- 4. ペッサリ留置により、膣穿孔・小腸脱出をきたした 1 例 齋藤茉祐子(東京都立多摩総合医療センター) 他
- P1-72- 5. TFS (Tissue fixation system) 手術のひろがりを期待して 落合尚美(湘南鎌倉総合病院) 他

11: 15~11: 55

Group 73 栄養・脂質代謝

座長：鹿児島大学 岩元 一朗

- P1-73- 1. One carbon metabolism からみた妊娠中の葉酸の動態とその影響 中西美紗緒(国立国際医療研究センター病院) 他
- P1-73- 2. 妊婦におけるビタミン D 欠乏の実態 内田雄三(山梨県立中央病院) 他
- P1-73- 3. 青森県津軽地域における GDM 既往女性の長期予後調査 石原佳奈(弘前大) 他
- P1-73- 4. 不妊治療専門施設初診時の葉酸摂取状況 村林奈緒(浜松医大) 他
- P1-73- 5. 婦人科悪性腫瘍術後の栄養状態回復に関する調査 武谷千晶(東邦大医療センター大橋病院) 他

17: 40~18: 20

Group 74 筋腫—治療 2

座長：山梨大学 大森真紀子

- P1-74- 1. 子宮筋腫核出術後妊娠における周産期予後に関する解析—腹腔鏡手術と開腹手術との比較— 藤島理沙(近畿大) 他
- P1-74- 2. 腹腔鏡下子宮筋腫核出術後の妊娠症例に関する検討 山本憲子(メディカルトピア草加病院) 他
- P1-74- 3. 15cm 以上の巨大子宮筋腫と摘出筋腫 30 個以上の超多発性子宮筋腫の腹腔鏡補助下子宮筋腫核出手術 (LAM) 後の妊孕性について 山田昌代(四谷メディカルキューブ) 他
- P1-74- 4. 子宮筋腫に対する術前 Gn-RH agonist 投与は 1 回のみでも有用である 竹原也恵(御茶の水浜田病院) 他
- P1-74- 5. 当科におけるマイクロ波子宮内膜焼灼術 (MEA) 症例の検討 野村佳美(名古屋市立大) 他
- P1-74- 6. 富細胞性粘膜下筋腫に対するバズプレシン併用マイクロ波治療 (TCMM+MEA) の有用性 津田 晃(山王レディースクリニック)

- P1-74- 7. 子宮鏡下筋腫核出術の際に筋腫周囲の膜組織を認識することは重要である
沖 知恵(鹿児島大病院) 他
- P1-74- 8. 当院におけるレボノルゲストレル放出子宮内システムの治療効果についての検討
矢内晶太(日本パプテスト病院) 他
- P1-74- 9. 新規経口 GnRH アンタゴニスト「レルゴリクス」の、過多月経を伴う子宮筋腫患者における、リュープロレリンを対照とした第3相二重盲検比較試験
星合 昊(近畿大) 他
- P1-74- 10. 連続投与型 LEP 製剤内服中の不正出血の発生とその予防
小畑清一郎(御茶の水浜田病院) 他

11:15~11:55

Group 75 筋腫—症例・その他 2

座長：金沢医科大学 藤田 智子

- P1-75- 1. Turner 症候群と MRKH 症候群との合併例に生じた子宮筋腫
山内綱大(大阪赤十字病院) 他
- P1-75- 2. Cotyledoid dissecting leiomyoma の 1 例
野々下見子(佐世保市立総合医療センター) 他
- P1-75- 3. 巨大子宮筋腫を合併した子宮捻転の一例
大石康文(東京医大病院) 他
- P1-75- 4. 子宮筋腫感染により敗血症性ショックを起こした一例
野呂 薫(札幌医大附属病院) 他
- P1-75- 5. 子宮筋腫および子宮腺筋症合併妊娠 8 週の子宮内膜掻爬術後 4 日目に DIC および肺塞栓症を発症し救命しえた 1 症例
橋本栄文(仙台医療センター) 他
- P1-75- 6. 交通外傷による腹腔内出血の原因が子宮筋腫表在血管の破綻であった 1 例
田中寛希(愛媛県立中央病院) 他
- P1-75- 7. 再発性若年性脳梗塞を呈した子宮筋腫に対して腹式単純子宮全摘が有効であった 1 例
猪口祥子(東京女子医大病院) 他
- P1-75- 8. 子宮筋腫摘出により、改善を認めた子宮筋腫関連赤血球増多症の一例
谷 英理(JA 富山厚生連高岡病院) 他

17:40~18:20

Group 76 腹腔鏡手術—悪性腫瘍

座長：大阪医科大学 寺井 義人

- P1-76- 1. 当科における子宮頸癌に対する腹腔鏡下広汎子宮全摘術の検討
大久保智治(京都第一赤十字病院) 他
- P1-76- 2. 早期子宮頸癌に対する腹腔鏡下広汎子宮全摘術の導入と、現時点での当科術式の問題点を考察する
栗田智子(産業医大病院) 他
- P1-76- 3. 早期子宮体癌に対する腹腔鏡手術と開腹手術の比較
河村俊彦(鹿児島大病院) 他
- P1-76- 4. 術前 BMI 値が腹腔鏡下子宮体がん手術と与える影響
松田 繁(日本医大付属病院) 他
- P1-76- 5. 子宮付属器悪性腫瘍に対する鏡視下根治術の有用性
吉田 浩(横浜市立市民病院) 他

- P1-76- 6. 進行卵巣癌・腹膜癌に対する吊り上げ腹腔鏡下試験開腹術
中川江里子(大阪赤十字病院) 他
- P1-76- 7. 地域がんセンターでの腹腔鏡下手術新規導入後の検討
宮本雄一郎(埼玉県立がんセンター) 他

11:15~11:55

Group 77 腹腔鏡手術一症例 1

座長：日本医科大学武蔵小杉病院 松島 隆

- P1-77- 1. 審査腹腔鏡により正確な診断に至った骨盤内腫瘍の4例
小原 勉(公立豊岡病院) 他
- P1-77- 2. TLH後に腔断端離開で外科的治療を要した5症例の検討
滝本可奈子(手稲溪仁会病院) 他
- P1-77- 3. 腹腔鏡下子宮付属器摘出術後に尿管直腸瘻をきたした1例
山中浩史(JCHO中京病院) 他
- P1-77- 4. 腹腔鏡下卵巣嚢腫核出術後に発症した無痛性甲状腺炎の1例
杉野祥代(甲南会六甲アイランド甲南病院) 他
- P1-77- 5. S状結腸憩室炎による結腸腔瘻に対し腹腔鏡手術を行った1例
松本有紀(三菱京都病院) 他
- P1-77- 6. 腹腔鏡により治療を行ったダグラス窩腹膜発生の成熟嚢胞性奇形腫の1例
武内享介(神戸医療センター) 他